

その他の建築工事業における死傷災害発生事例（2017年）

年	月	発生時	死傷災害発生事例	年齢	起因物 (小)	事故の 型	労働者 規模
2017	1	16～ 17	工場で汚れた階段を掃除中にバランスを崩し、階段3段目より前向きに転倒し落下した。	88	413	1	—
2017	1	14～ 15	不要材の分別整理をし、台鋸でベニヤを切断中、ベニヤが挟まり除去しようとして、鋸の歯に右手を巻き込まれ受傷した。	56	131	8	10 ～ 29
2017	1	11～ 12	新築工事にて、屋内で作業を行った際に出たゴミを外へ出しに行つて、再び屋内に入ろうとした玄関先で滑って転倒をし、左わき腹を打った怪我を負った。	65	719	2	1～ 9
2017	1	15～ 16	資材センター内で、加工ドーム内から戸外へ資材片付作業に出たところ、ドーム出入り口の少し勾配のところ、凍結により滑って足元をとられ、左側に倒れた。その時に左手が地面につき、左殿部を強打した。	69	719	2	50 ～ 99
2017	1	8～9	当社資材等置場で、電動可搬用鉄筋曲げ機（50?、60kg位）を現場に搬送するためトラックに積み込み作業中、荷台の角に機械のコードの付け根が引っ掛かり、はずみで片手を放し、80～90cmの高さから左足背骨上に落下させ負傷した。	42	159	4	1～ 9
2017	1	8～9	保養センター屋根（1F建て）にて雪下ろし作業をしているとき、軒先の雪下ろしにおいて高さ約3mからスノーダンプと一緒に滑り落下し、腰椎圧迫骨折をした。	68	415	1	1～ 9

2017	1	8～9	屋根の雪おろし作業を開始しようと母屋1階北側の屋根に、梯子を掛け、他の作業員3名が屋根に登り、最後に被災者が梯子を中ほど高さ3m位まで登ったところで、梯子の根元が雪で滑り始めたのに気付かず、梯子と一緒に滑り落ち、腰部を打ち負傷した。	65	371	1	1～9
2017	1	16～17	作業場屋根改修時、トイレに行きたくなり屋根から降りようとしハシゴを3段位下がったところで、地面が凍っていたためハシゴが滑り始め、落ちた。	64	371	1	1～9
2017	1	11～12	現場で外壁塗装中、脚立（6尺）上部から降りようとした時、バランスを崩して転落、左肩と頭部を脚立にぶつけた。	63	371	1	—
2017	1	9～10	当社敷地内に於いて、倉庫解体工事に使用するガスボンベ（高さ約1.3m、直径約20cm、重さ約20kg）を4tユニック車の荷台に積み込んでいた。トラック後方のアオリに足を掛けて作業をしていたところ、足を踏み外して約1.25m下の地面へ左手より転落した。	56	221	1	10～29
2017	1	17～18	当社資材置場にて4トンダンプの荷台を整理整頓及び清掃をしている際、足を踏みはずしバランスをくずしてしまい、荷台から落ちそうになったので飛び降りたところ、着地した際に足をひねり負傷した。	35	417	3	—
2017	1	17～18	当社の資材置き場において物置の組み立てをする際、6段脚立の最上部（約地上2メートル）で物置の上部の部材をはめ込もうとして腕に力を入れた際、脚立がゆれ脚立から落下してしまい、右腕上腕部を骨折してしまった。	18	371	1	1～9
2017	1	6～7	当社事業所にて、トラックに重機のバケットを搭載作業中に、バケットのチェーンが突然切れて、バケットを支えていた手にバケットが落下し、左手の環指及び中指に骨折等を負った。	62	372	4	—
2017	1	10～11	塗装作業の準備のため、シンナーと塗料を別々の容器に入れる作業をしていたところ、シンナーを手動ポンプで吸い上げた際に、誤ってシンナーが左目に入り角膜が剥がれた。	52	514	12	10～29

2017	1	18～ 19	自社の車庫において、ユニック車のアーム部分のワイヤーを直そうとした際、誤って持っていたリモコンを作動させ、ギア部分に指を挟み負傷した。	38	212	7	—
2017	1	11～ 12	トラックの荷台の作業中に足を滑らせて荷台より転落した（高さ1m程）。	30	221	1	—
2017	1	10～ 11	被災者が落ちた際の状況は、作業員がそれぞれ別場所にて作業していたため誰も見てはいないが、採寸のため端部に近寄った際に、突起物につまずきバランスを崩して落下したのではないかと推測される。	24	415	1	1～ 9
2017	1	15～ 16	看板撤去の作業中、屋根の上で異物を踏んで右足かかとを負傷した。	63	415	9	—
2017	1	13～ 14	私道下水管敷設工事現場において、ミニショベルを操縦し掘削作業を行っている際にバランスを崩してミニショベルが転倒し、地面とミニショベルの間に挟まり負傷する。	46	142	2	1～ 9
2017	1	10～ 11	建物の屋根の状態を確認しようと、2.5m程の屋根の軒先に二連梯子をかけ登った所、ハシゴの下からすべりハシゴと共に落下した。足から着地し転がり、右足のかかと骨折と右ひざを打撲した。	30	371	1	—
2017	1	16～ 17	現場用（板金工事）の材料を加工作業中、材料の梱包をカッターで切る際、誤って材料を押さえていた左手を切り負傷した。	43	364	8	1～ 9
2017	1	11～ 12	会社内資材置き場にて、片付け作業を一人で行っていて、地上にある物を拾おうとしゃがみこんだ時に、立ててあったジャッキベース（鉄製、高さ35cm、直径約35mm程度）の上に誤って股間を強打ち、尿道管を損傷した。	41	521	3	—
2017	1	10～ 11	溜桷設置工事現場へ持って行く溜桷（500×500、30kg）を工業の資材置場でトラックに積み込む作業中、溜桷を持ちあげた時に腰が、ギクッとして急に痛みがきて、動けなくなり腰を痛めしまった。	44	611	19	1～ 9
			現場巡視時の既存建物移動中、床リノリウムの上で左足が滑り、右				

2017	1	13～ 14	足はたまたま仕切り壁を撤去した跡の地下材が残った溝の上にあつて、滑らず固定された状態になり、右足首にひねりが生じて右足のくるぶし部を受傷した。	43	417	19	—
2017	1	11～ 12	馬房の修理作業中、馬小屋の窓の鉄格子にある釘を抜いた際、釘が勢い余って右目に当たり負傷した。	63	521	4	—
2017	1	14～ 15	被災者は作業場へ向かう際に、空調ダクトの固定アングルにつまづき空調ダクトにぶつかり、あごを骨折したた。	27	419	2	—
2017	1	13～ 14	新築住宅現場内の1階において、ベニヤ貼り作業をしている時に、ベニヤを丸ノコで切断する際に、不安定な状態で切断していたため、誤って左手に丸ノコの刃が当たり、左手母指を切ってしまった。	63	131	8	1～ 9
2017	1	9～ 10	当社の倉庫で、ガスバーナーの点検の為、ガスボンベとホースとガスバーナーをセットして作業していた。ガスが点火しないので確認をしていたとき、溜まっていたガスに火がつき、左太ももを火傷を負った。	45	513	11	50 ～ 99
2017	1	13～ 14	倉庫内荷捌工場の現場にて、ローリングタワー1段目に上る際に手が滑ってしまい転落した。	0	211	1	1～ 9
2017	1	5～6	大学内、体育施設棟ピット内状況調査対応工事にて、被災者が夜間工事を終了し、着替えを終え帰る際に資材仮置場へ荷物を持って行こうとした時に建物前の段差につまづき転倒し、左足を打撲してしまった。	64	417	2	1～ 9
2017	1	11～ 12	住設リフォーム宅前の路上にて廃材長さ1m、太さ3cm角の木材を廃棄処分する為切断作業台に載せ、左手で押さえ右手で手引き鋸にて切断中体重をかけ過ぎて台が倒れ、自分も転んでしまい道路に手をついた時に、鋸の刃が左手人差し指付け根あたりに接触し負傷した。	44	364	8	—
		9～	マンションの外構フェンス修繕工事で、マンション敷地内駐車場において、被災者が一人で工事で使用するアルミL型アングル材（長さ				

2017	1	10	1.5M) を高速カッターで部材固定具を使用せずに切断中、部材が跳ね上がり、その拍子に誤って左手人差し指第一関節を切断してしまった。	33	159	8	—
2017	1	11~ 12	仮設足場に取り付けてある転落飛散防止ネットに、突発的な強風を受けた。強風が仮設足場と壁面の間に入り込み、風圧をモロに受け、支えきれずに仮設足場西面より倒壊が始まった。	55	719	5	1~ 9
2017	1	9~ 10	被災者は、第二工場1階のアスベスト含有耐火被覆撤去の天井部分の隔離養生シート貼りを移動式昇降足場を用いて行っていた。その場でのシート固定が終わったので次の場所に移る為、高さ約2mで固定していた移動式昇降足場の梯子を下りている途中、高さ約1.3mぐらいで踏み外し床に背中から激突し、その際に首を負傷した。	51	371	1	1~ 9
2017	1	7~8	自宅から、道具その他を取りに寄ってから、会社まで向かう予定で自宅を出発し、交差点の信号が赤のため停止し、青に変わったので発信しようとしてスリップして転倒し、右ヒザを負傷した。	29	231	17	—
2017	1	13~ 14	残土置場敷地内において、2トンダンプにより残土搬出作業中、ダンプの荷台のフタと車両の後部に大きな石が挟まり、手で石を取り除こうとしたが石が外れた反動で荷台のフタが勢いよく閉まり、右手親指をはさみ負傷した。	36	221	7	—
2017	1	10~ 11	解体工事現場にて工事車両搬入の為現場の氷を壊しているときに転倒し右手差し指を負傷した。	24	719	2	—
2017	1	16~ 17	住宅の雪降し作業のため、梯子をかけて屋根に登ろうとした時、梯子の下部が滑り、屋根から外れ、約3.5m位の高さよりコンクリートの土間に落下し、両足のかかとを骨折した。	41	371	1	10 ~ 29
2017	1	15~ 16	駐車場にて自社トラック荷台上で機械、荷物の片付け作業中、誤って足を滑らせ転倒し、荷台から地面に落下(1.2m)した際、左手首を地面につき負傷した。	53	221	1	—
2017	1	11~	片付け中につまずいて積み込みしていたトラックに当たり、土間に	74	416	2	—

		12	倒れて頭部を打撲した。				
2017	1	9～ 10	資材置き場で、現場で使用する型枠材（ベニヤ）を加工する為、マルノコ盤を使用し、ベニヤを切断する際、誤って安全カバー内にはめていた軍手が巻き込まれ、右手親指・人差し指・中指をマルノコの刃（チップソー）で切ってしまった。	45	131	8	1～ 9
2017	1	18～ 19	弊社の資材置場で片づけ作業をしていた際、積み上げていた長さ3.6mの支柱の束に誤って左足のひざを強打した。痛みを感じながら作業していたが、痛みが増してきて、骨折していることが判明した。	29	521	3	1～ 9
2017	1	11～ 12	当社資材置場兼作業場で、鋼管をユニックで片づけ業務をしている際、私とユニック作業員との連絡（合図）が上手く伝わらず（日本語が上手くなく、聞き違い等があり）、先に荷下ろしされていた鋼管とユニックで移動していた鋼管との間に手が挟まり、右手人差し指の肉が剥がれ、第一関節から切断した。	47	212	7	—
2017	1	14～ 15	屋根上でグラインダーで金属を切断するため、クラインダーのコードをコンセントに接続した。その時にグラインダーの電源がONになっていたため作動し、その反動で右手第2指を負傷した。	29	153	8	1～ 9
2017	1	9～ 10	土壁の解体中、壁を押して崩そうと両手に力を入れた際、首の左側に激痛がはしった。	24	418	19	—
2017	1	11～ 12	解体現場で鉄骨のガス切断中、誤って足の上に落としてしまった。	43	521	4	1～ 9
2017	1	13～ 14	リフォーム解体工事にて、平屋のはなれ別邸を解体作業中に、屋根を壊して片側1枚の壁を解体した際、室内にて掃除をしていたところ、急に残りの壁3枚が倒れてきて、はさまれ頭部等に重傷を負った。	47	418	5	1～ 9
		9～	道路の工事現場で、2tダンプトラックの運転手（被災者）が、エンジンを始動した状態で、ギアをニュートラル、サイドブレーキをか				

2017	1	10	けて停止し、車両確認のため、キャビンを開いて点検してたところ、車両が自走しだした為、運転手（被災者）が車両を停止させようと近づいて、車両の後輪に足を巻き込まれて骨折した。	54	221	18	—
2017	1	16～ 17	塔屋防水改修工事において、塔屋内ウレタン塗膜防水作業終了後、タラップにて降りる際、タラップが雪で濡れていた為、地上約3メートルの地点から誤って足を滑らせ、両足で着地し、左足首捻挫および右足かかと骨折を負った。	29	371	1	—
2017	1	17～ 18	倉庫に於いて、倉庫内の整理及び残材処理中、階段を下りていた時に誤って足を滑らせて転倒し、右脇腹を負傷した。	65	413	1	1～ 9
2017	1	9～ 10	外壁張り替え工事において作業するにあたり、外壁横のカーポートの屋根（重さ約60kg程、縦約5m、横約3m、高さ約2.5m）を傷つけてはいけないのと作業しやすいように、屋根だけ外し30m程移動させるため、脚立（約1.5m）の上から2段目にまたがり屋根の枠のアルミパイプを右肩で担ぎ、反対側ではブロック塀に乗って二人で持ち上げようとした時、脚立の上で作業していた者が首・肩・胸に激痛があり肩胛骨が腫れてきた。	28	921	19	—
2017	1	15～ 16	コンクリートの壁を撤去中、塊（長さ1.5m、幅20cmくらい）が落下し、右手に当たった。	20	418	4	1～ 9
2017	1	12～ 13	店舗塗装工事現場に於いて、木製格子と脚立に足を掛けて塗装作業中に、格子を留めているビスが取れて高さ1mから転落し負傷した。	35	418	1	—
2017	1	15～ 16	仮設足場から外壁へプライマー塗布作業中に仮設足場から約3.5m下の建物バルコニーへ墜落した。なお、安全帯は着用していたが未使用だった。	41	411	1	—
2017	1	9～ 10	1番ホールド内で脚立、ローリングタワーが使用不可能な場所でパイプ上に乗り、養生はずしの作業をしていた。作業終了後にパイプから降りる際、左足から地面に着いて体重を掛けた時、左足が滑り転倒し、左手を地面につき受傷した。	52	411	2	1～ 9

2017	1	9～ 10	当日、現場の打ち合わせにて坂道を歩行していたところ、雪で足を滑らせてしまい誤って転倒し、右足首を捻り骨折したものである。	53	719	2	30 ～ 49
2017	1	9～ 10	解体工事現場で解体作業中、トラックの後ろの扉を閉めようとしたところ、重機がバックをして来てキャタピラーに右足を轢かれた。	36	141	6	1～ 9
2017	1	13～ 14	第2資材センターにおいて、第1資材センターへ資材を運搬する為にトラックの荷台に立棒を積み込みしているとき、革手袋が荷台に引っかかり、立棒と荷台のドアに左手薬指を挟み負傷する。	57	611	7	30 ～ 49
2017	1	14～ 15	2つの脚立の上に板を置いた上に乗り、ローラーを使って後に下がりながら軒天の塗装中、足を踏み外し上向き状態で落下し負傷した。	40	371	1	—
2017	1	7～8	現場に向かう為、事務所から原付バイクで直進していたところ、交差点にさしかかったとき、前方の車が急ブレーキをかけたため、衝突を避けようと左にハンドルを切りながら急ブレーキをかけたところ転倒し、右手を強打して右手小指を骨折した。	24	231	2	10 ～ 29
2017	1	11～ 12	倉庫シャッター正面側にて、可搬式作業台（立馬）を使用してシャッターの塗装を行っていた。シャッターの入隅を塗り込む際に力を込めて刷毛を入れ込み、その力が可搬式作業台に伝わり作業台が振れた。被災者本人が咄嗟に作業台ごと転倒すると感じ後ろに飛び降りた際、床に置いてあったパレットに右足かかとから降りてしまい、右足かかとを強打した。	55	411	1	—
2017	1	15～ 16	一般住宅の塗装工事現場で、最終塗装手直し作業中に、足場の踏み板から足を滑らせ、地上2mの高さから落下した。	46	411	1	—
2017	1	8～9	ブルーシート撤去のため1階屋根に登ったとき、霜で滑りやすくなっていたため瓦で滑り、足から落下しケガをした。	23	415	1	1～ 9
2017	1	11～ 12	コンクリート撤去作業中、ダンプカーがスリップして動かなくなり、運転手がダンプカーからはなれたため、バックホーを運転者が	62	221	6	1～ 9

			バックホーを降りてダンプカーに乗り、事故を起こしてしまった。				
2017	1	15~16	4tダンプで産業廃棄物（コンクリート）を荷下ろしする際、ダンプ荷台を上げて中立にした状態で、荷台に引っ掛かっていたコンクリート殻を手で引っ張って降ろす作業をしていた。ダンプ荷台の鉄板は、荷下ろししたコンクリート殻に少し引っ掛かった状態だった。上げた状態で中立にしていたはずのダンプ荷台が、少しずつ降下しているのに気付かず、作業を継続していたところコンクリート殻に引っ掛かっていた鉄板が外れ、勢いよく動きだし、その際にダンプ荷台と鉄板の隅に左手の甲を挟み、打撲した。	33	221	6	1~9
2017	1	6~7	当社資材置き場にて、パイプ（塩ビ製、直径9cm、長さ4m、三本括り、重さ20kg）を車の出入りの邪魔にならない所へ2人で移動させ、地面に下ろし終わり、立ち上がろうとしたとき、腰が痛くて立てなくなった。	29	521	19	1~9
2017	1	13~14	外部足場から建物2階にある外部ステージへ移る際、外部ステージに設置されている柵を乗り越えて降り、外部ステージの足元に一度上がったが、敷板の周りが凹んでおり、その凹みである部分に足をついた際に足を捻った。	25	411	19	1~9
2017	1	22~23	塗装場所へ移動する為、5尺の脚立をはしご状態にして、約2.3m程上がった屋上へ上る途中に使用していたはしごの足元が滑り、バランスを崩して転落した。その際に身をかばうように床上に腕を伸ばし、手首部分と足の踵を強打して負傷した。	24	371	1	1~9
2017	2	10~11	パネル型枠の清掃作業中に、1m程に積み上げたパネルの上で作業し、大した高さではないと判断し、飛び降りた際、着地した時に右足首をひねって捻挫をしてしまった。	30	416	3	10~29
2017	2	16~17	T形道路で国道を青信号で走行中、市道から一時停止をせず出て来たため出会い頭に衝突し、反対車線を信号柱に衝突し、左足を骨折した。	45	231	17	—
			ヘルメット、軍手を着用の上、車庫内部天井の型枠解体作業中、天				

2017	2	10~11	井と地面（高さ1.8m位）を支えているサポート（ジャッキのようなもの）を手で緩めたところ天井から単管と角材が落下し避けようと身体をよけたが、左手に落下物が当たり左手親指を骨折してしまった。	65	412	4	—
2017	2	15~16	農地において、農業用パイプハウス組立作業を行っている時に、勾配のある屋根部位に波トタンの固定作業を行っていた最中に、雪が降ってきたため足を滑らせ、波トタンの上を滑落し、左足と背骨を骨折した。（ヘルメット着用）	43	415	1	10 ~ 29
2017	2	15~16	工場倉庫で個人宅リフォーム工事準備のために脚立に乗って棚から循環パイプを取り出す時、バランスを崩し転倒し、下にあったパイプの切れ端を踏み右足首をひねり負傷した。	35	371	1	—
2017	2	15~16	製作所内建屋解体作業で、出た廃材をトラックに積み込む作業をしていて、トラックの荷台から飛び降りた際左腰にズキンという痛みを感じた。翌月初め頃まで痛みを我慢して仕事を続けていたが、痛みがひどくなってきて、その次の日の朝から痛くて起きられない状態だったので寝ていた。午後になって我慢が出来なくなって治療を受けた。	39	221	3	10 ~ 29
2017	2	14~15	内装解体工事において、天井補修を行っていたところ、天井ボード張り作業が終わり、脚立足場の足場板上（約750mm）から降りた際、床にコンクリート釘が残っていたため、左足親指付近に釘が刺さってしまった。	19	521	9	—
2017	2	9~10	木造解体工事現場において、足場シートの紐が風が強いため切れてしまったため直していたところ、強風にあおられバランスを崩し、高さ約4mの足場から落下し、首の骨を折った。	20	411	1	—
2017	2	18~19	当社の資材置場の整理作業において、工事に使用した残材を運搬する為、2tダンプカーに「ユンボ」でコンクリートの「ガラ」を積み込み作業中、荷台上で「ユンボ」で吊り上げて降ろしたコンクリートの「ガラ」のワイヤーを外す作業中、1つ目のコンクリートの「ガ	62	221	1	1~ 9

			ラ」を積み終わり、荷台から降りようとした時、荷台の「アオリ」の角に足が引っ掛かり、高さ1m20cmから転落して負傷した。				
2017	2	16~17	個人住宅（木造二階建）の塗装工事で、当初は二名で作業していたが、作業終了時間が、間近だったので、被災労働者に、終了の片付けを頼み一名は他の現場の見廻りに行った後だった。現場の前の道路に倒れている被災労働者を通りがかりの人が見つけ、取締役に連絡が入り駆けつけたところ、急いだが救急車に乗せられておりドクターヘリにて搬送された。現場には被災労働者が一人きりだったため、詳しい原因は不明だが、足場一段目より落下したように思われる。	49	411	1	1~9
2017	2	11~12	現場地上にて、被災者以外の5名と共に屋根材吊治具トラス（L=5,500、100kg/本）を組立作業中、トラス接合部分のプレートに手を添えてしまい、接合時に、プレートとプレートの間で手を挟まれ、負傷した。	62	521	7	—
2017	2	11~12	現場前で作業の準備をしている際に、縁石に躓き転倒し、左脇腹を痛める。	64	418	2	—
2017	2	8~9	現場において、塗装作業中に2mの高さの足場から落下し、頭部・腰を打ち同部を負傷した。	67	411	1	—
2017	2	15~16	不燃間仕切りの引き戸を解体中、引き戸の三方枠の上部枠を取り外した際に、縦枠が倒れて頭部に当たり受傷してしまった。	40	521	4	10~29
2017	2	10~11	棚にあるシャッター部品等の部材を脚立に乗って整理していたところ、誤ってバランスを崩して脚立と共に倒れ込んでしまい、その際、左胸のポケットにあった携帯電話を左胸と脚立で挟む状態で左胸を強打し、肋骨に骨折を負った。	44	371	1	—
2017	2	11~12	お客様倉庫内にてシャッター開閉機の交換作業中、脚立に乗って交換作業をしている時、バランスを崩して脚立より地面に落下してし	37	371	1	10~

			まい、地面に顔と左手首を強く打ちつけたため顔と左手首を負傷した。				29
2017	2	11~12	被災場所1階の焼肉店の改装工事現場において、コンクリート研りガラスの収集作業を行っていた。作業前に再利用する間仕切りパーティション（1800mm×1400mm×80mmのガラス製）の安定度合を左右にゆすり確認を行った後、作業を行っていたが、突然、後方から覆い被さり、下敷きになり被災してしまった。覆い被さって来たガラス製パーティションは、重量200~300kgと思われる。下敷きになった結果、腰椎部分の骨折と肋骨を骨折し全治3ヶ月になるものと思われる。パーティションの固定が甘かった為に倒れたと思われる。	33	529	5	—
2017	2	10~11	内野スタンド床塗替工事の現場で、塗装がきちんと塗れているかスタンド席の椅子の下を確認するために腰を屈めた姿勢で後ろ向きに歩いていたところ、途中にある階段に気付かずに足を踏み出してしまったため2、3段落ち、左足首が捻れた状態でそこに全体重がかかるような形で着地した。昼過ぎから腫れてきたが湿布で応急処置をして仕事を続けたが、翌朝、激痛で立てなかったため受診した。	41	413	1	—
2017	2	14~15	事務所の階段で耐震部材搬出時、足をひねって踏み外し転倒し、右手首、左肩を負傷した。	40	413	1	—
2017	2	11~12	GH改修工事のA棟3階廊下で、カーペット撤去後の床に付着していた接着剤のケレン作業で壁に立て掛けて仮置きされていたパーチクルボード（1800×600×20、約15kg）4枚をずらして横移動しようとしたところパーチクルボードが倒れ、右大腿部の膝上に角が当たり挫創した。	62	529	5	1~ 9
2017	2	10~11	建材敷地内の資材置き場にて、脚立に上り資材を棚から下ろす作業をしていた際にバランスを崩し脚立から落下した。その際に床面に置かれたパレットとパレットの間に左足がはまり、その状態のまま倒れ込んだため左足首を強くひねった。搬送された病院にて左足首の骨折と診断された。	59	379	7	10 ~ 29

2017	2	9~10	現場の階段をおり玄関のあたりがまちを下りようとした時、誤って左足を捻り負傷した。	45	419	2	—
2017	2	17~18	1tトラックの荷台の高圧洗浄機の水を抜くため、傾けた際、荷台から落ちそうになって体を支えようと足を踏ん張った結果左足膝裏を負傷した。	59	391	19	—
2017	2	14~15	中央店工事現場で、クロス貼りで使用していたパテベラを片付けの為、掃除していた際、誤ってパテベラで右手親指付根を切る怪我をした。	40	364	8	—
2017	2	10~11	屋上防水工事で、しゃがんで墨出しの作業中、立ち上がったところ、屋上の立ち上り部分に躓き、足が滑って転落しそうになったので、とっさに留木につかましたが、体重を支えきれず、落下した。隣家の庇に接触した後、足から地面に落下した。右肩と右膝を強打ち病院へ搬送された。	42	415	1	10 ~ 29
2017	2	16~17	作業小屋解体工事において小屋2階部分の床を解体工事中、建物の梁に足をかけて作業していたところ足を踏み外してしまい、作業部分に転落した。自力で動けなかったことから救急車を呼び病院に搬送された。左足大腿部を負傷、骨折と診断された。なお、アルミの足場を敷いてから作業するようにと元請事業所から指示を受けていた。	30	414	1	1~ 9
2017	2	11~12	お客様敷地内でカーポート工事中に骨組みをして部品を取り付けしていたところ、強風が吹き骨組が倒れてきた。その際に倒れてきた骨組みが脚立を巻き込みその脚立の下敷きになった。	29	371	5	1~ 9
2017	2	15~16	社名の張り替え工事中に、スクレーパーで、軽いフィルムを剥がしていたが、その反動で、鼻に当たり負傷したものである。	58	364	8	1~ 9
2017	2	11~12	作業場において、セメントを練る機械の清掃の為、トラックの荷台の上のパレットを使い機械を移動し清掃する準備をしていた際、足が隙間に引っ掛かり頭から落下しかけた為、自ら荷台から飛び降りる様な形で足から落下した。その際、地面に地ならし用の鉄板が敷	43	521	3	1~ 9

			いてあり着地した際、左足かかとを骨折した。				
2017	2	9~10	住宅建築現場にて、1階天井の下地作成中、脚立から下りようとして、床にあった6cm×6cm×30cmの木材の上に右足がのり、足首をひねり、骨折したものである。	66	522	2	—
2017	2	16~17	住宅展示ハウス解体工事において、通常の2階フロアより1m程高い所にあるフロアの内装石膏ボードを抱えて、2階フロアに階段を使って下りようとしたところ、誤って足を踏み外し転倒し、2階床面で背中を打ち、受傷した。	51	413	2	—
2017	2	10~11	ガードフェンス撤去作業中、フェンス用鋳物ベース（10kg）を持ち上げた時に腰を痛めた。	40	921	19	—
2017	2	9~10	個人宅屋根塗装工事にて、施主より塗装完了後の屋根面に足跡があると指摘を受けた為、それを雑巾で拭き取る為に2連梯子を用い屋根に登ったところ、作業を行うには危険だと感じ、下りようとした時に足を滑らせ、約2m下の駐車場土間に、足から落ち負傷したものである。	48	415	1	—
2017	2	10~11	資材置場にて2tダンプに積んであった廃材の荷締めをやり直すため、荷台の上に乗ってロープを締めるために廃材の上を歩いている時に右足を滑らせてしまい、廃材に足が当たり、ふくらはぎの内側を約20針縫う切傷を負った。	28	522	3	1~ 9
2017	2	9~10	北面4F外壁タイル美装中、塩酸を希釈したバケツを移動の際、足場にバケツが接触した勢いで水しぶきが顔にかかるとともに両目の中へ入ってしまった。	23	379	4	1~ 9
2017	2	22~23	倉庫天井クレーン撤去工事において、天井クレーンをレッカーにて吊り下げ段取り中、天井クレーンが片荷重でバランスが悪かった為、バールで調整中、天井クレーンの端が浮き上がり、被災者の左大腿部に接触し負傷する。	55	211	4	—
			瓦を2階ベランダからダンプに積み込みが終わり、休憩しようとした				1~

2017	2	10~11	時、ベランダ手すりに手を掛け、手すり鉄部の劣化・損傷を見抜けなかったため、手すりごと転落した。	51	419	1	9
2017	2	15~16	会社材料置場にてコンクリート二次製品をブレーカーにて小割作業をしていてブレーカーを仮置きしようとした時、滑って左足甲に当たり負傷した。	64	145	4	—
2017	2	10~11	現場の作業が中止になったため、事務所周辺整備をすることになり、裏山で木を切っていた。切断した木を担いで坂道を運搬中、前日の雨で足元が濡れていた為足が滑って転倒した。	55	711	2	—
2017	2	7~8	軽トラックで現場の個人宅に向かう途中、点滅信号赤で歩行者有りの為、停車していたところ、水産物地方卸売市場より駐車場を通り道路に出て右折した2t保冷車が後ろから追突した。（軽トラックは運転者と同乗者、計2人。）停車中の後ろからの追突人身事故100：0で過失0である。	39	221	17	1~9
2017	2	9~10	建売住宅新築工事現場において、サイディング貼り工事をしていて。サイディング材を地上から約2m上の足場の上に載せる為、手で押し上げようとしている時、誤って手が滑り、サイディング材が滑り落ち、顔面に当たり、鼻を骨折した。	23	611	4	—
2017	2	16~17	高さ2m着の歩廊階段の塗装を4尺の脚立を使い側面より塗装していた。夕方作業が終了したので降りようとした時足を踏み外し捻挫した。	31	371	1	1~9
2017	2	17~18	住宅建築現場で作業中に仮設足場から左足を踏み外し、体勢を崩し落下する際に足場板につかまり地面への落下は免れたが肋骨と腰を強打した。	39	411	1	1~9
2017	2	15~16	解体現場で足場の撤去作業の際、産廃を積み上げている上を歩いていると体勢を崩し滑り落ちた。	43	529	1	10~29
			当社事業場倉庫内にて、工事現場で使用する部材等の整理作業中、				

2017	2	9~10	積み重ねていた部材の入った箱を、脚立に上って動かしていたところ（高さ約2m）バランスを崩して転倒落下し、右足首を負傷した。	40	371	1	—
2017	2	16~17	解体現場において、瓦剥ぎの途中で、親綱を取り替え時に3mの高さから落下し、肋骨を骨折する。	37	415	1	1~ 9
2017	2	11~12	リフォーム工事現場において、脚立に上がり（高さ約1m60cm）屋根の軒先解体作業後、脚立から降りる時、足を踏み外し地面に落ちたところ地面の配水管に右肩、右胸部、背中を打ち負傷した。	67	371	1	1~ 9
2017	2	12~13	現場で使う材料を購入し、一旦自社倉庫にトラックで運んだ。荷台の上に乗る、片足をへりに掛け、地上にいた社長に材料を渡す際に掛けていた足が滑り、体をひねりながら腰から落下した。その際体をかばおうと両手を地面に強く打ちつけた。	65	221	1	1~ 9
2017	2	11~12	自社倉庫にて、型枠を製作中、倉庫にある型枠を使う為バールで解体中、板がめくれると同時に異物のはじかれて目に刺さり左目を負傷した。	43	522	4	1~ 9
2017	2	9~10	工場内の平屋の建物の屋根上で塗装用材料を運んでいる時にスレートの屋根部分を踏み、その部分が抜けて5m下に転落した。	38	415	9	1~ 9
2017	2	14~15	玄関上の隅木取り付け作業中、AからBへ移動時、瓦が滑り落下した。	66	415	1	1~ 9
2017	2	9~10	スレートの屋根を解体中止め金具を外している時に抜いた時に後方へ転倒し、下に落ちた。	66	415	1	1~ 9
2017	2	8~9	当社の工場で破砕機から出た破砕物（木片）が事務所の屋根に飛散していたので、それを取り去るために脚立を屋根にかけた時、霜で屋根が濡れていたために足が滑り下に落下した時に右大腿骨を骨折した。ヘルメットはかぶり及び安全靴も履き、安全帯もはめていたが十分でなかった。予防策として、今後は安全用具の着装については十分確認してから高所作業を行うよう徹底する。	61	371	1	1~ 9
			二人で長尺荷物を持って、棚の上に上げていた時、相手方が手を滑				

2017	2	15~16	らせて、離してしまい、荷物を落下させたので被災者が支えきれなくて、自分の手の上に落としてしまい負傷した。	25	521	4	—
2017	2	10~11	家屋解体工事で（木造2階）瓦下ろし作業中、瓦を下ろした後の、野地板（杉の皮と竹の上に土）が腐っていたため2階屋根から屋内に落下した。落下途中、1階天井付近の梁で背中を打ち、落下した所は、土間で足から着きヘルメットは着用したままだった。	66	415	1	1~ 9
2017	2	17~18	現場にて、水道配管工事中に屋根のひさしより滑って転落した。その時、左足首辺りを骨折した。	59	418	1	1~ 9
2017	3	15~16	自社資材置場において、資材の整理整頓中、休憩時間になったので脚立（高1.5m）を降りようとしたとき、足を滑らしそうになったので咄嗟に飛び降りてしまい、左足かかとを土場に強くつき負傷した。なお、ヘルメット・安全帯・安全靴は着用していた。	45	371	1	10 ~ 29
2017	3	15~16	トラック荷台から降りる際、足元の土止のコンクリートに気づかず左足を捻り転倒した。	40	418	2	1~ 9
2017	3	14~15	工場内で資材等の片付中に床に置いてあった工具箱につまずき、資材を持ったまま転倒し、左手首を骨折した。	30	379	2	1~ 9
2017	3	13~14	資材置場にて足場材を積み上げて片付けていたところ、積み上げていたものが崩れてきて右手小指を挟んだ。	42	521	5	10 ~ 29
2017	3	13~14	電動丸のこでベニヤ板を切断中、左親指の神経と腱を切断した。	22	131	8	1~ 9
2017	3	15~16	被害者が解体工事現場で単管足場を解体しているときに単管を止めているクランプを外したところ、何かの拍子に反対側のジョイントが外れたため、地面に落下し背中を打った。	77	419	1	1~ 9
2017	3	7~8	交差点にて赤信号で停車していたとき（会社より改修工事現場に向かっている途中）、後ろからきた車がスリップをして止まりきれず衝突し、頸椎・腰椎・前胸部を負傷した。	46	231	17	1~ 9

2017	3	13~14	工事現場で伐採作業中、切り倒した木がバックホウに当たり、その反動で根の部分が持ち上がりチェーンソーを払いのけ、伐採木が足に接触した。	76	712	6	1~9
2017	3	11~12	軒高3.0mのテント車庫鉄骨解体で軒中央部に梯子を掛けて玉掛け作業中、作業員2名で鉄骨梁に玉掛けを行った後、両端に分かれて梁部結合のボルトを外し、解体していく手順を他の作業員が玉掛け作業が終了し、配置についているものと思いボルトを外したため鉄骨がずれて、それに伴い梯子がずれて梯子途中の当該者も梯子と一緒に足から転倒落下した。	61	371	1	10~29
2017	3	16~17	自社作業ヤードにある旧倉庫の取り壊し作業において、屋根トタンの取り外し作業を終了させ、枠組足場から梯子で降下するとき、足を踏み外し足場の脇に落下し、腰・大腿部・左手を打った。	46	371	1	1~9
2017	3	11~12	会社工場内で高圧洗浄機の使用方法を教えていたとき、休憩しようと洗浄機のノズル部分を下に置いたら、下の石にぶつかってスイッチが入ってしまい、水が右目に当たった。ノズルを置く前にスイッチを切るべきであったのに先にノズルを置いてしまったこと、顔の面を先に外してしまっていたことが原因である。	16	391	4	50~99
2017	3	11~12	現場へ向かう途中、反対車線へ飛び出してしまう、対向車と衝突した。（過失割合は本人が100%）	50	231	17	1~9
2017	3	22~23	廃棄予定のトバーレスタグ（ジャンボジェットを運搬する車輛）の解体（ガス切り）時に、左足に解体物を当てて骨折した。	59	239	4	1~9
2017	3	17~18	作業場で塀の改修工事で使用した道具を片付け作業中、卓上丸鋸を車からおろして持って歩いていたときに、誤って地面につまずき、転んだときに左手を負傷した。	32	416	2	1~9
2017	3	11~12	木造2F建て解体工事中、瓦を落とす作業中に古い建物だったため屋根が抜けてしまって、その拍子に手で落下を防いだとき、腕で踏ん張ったら右肩が脱臼した。	19	415	1	1~9

2017	3	14~15	塗装工事現場で高さ4mぐらいの足場で作業中に上を向いたままの作業で移動中、段差で足を踏み外して落下した。	39	411	1	1~9
2017	3	14~15	外壁塗装工事において、仮設足場の撤去作業中、昇降用階段資材をトラックに積み込む際、右手で昇降用階段資材の下を持ち、トラック荷台に降ろしたところ、誤って昇降用階段資材のササラ桁と、既に積み込んであった昇降用階段資材との間に右手小指先端を挟み、負傷した。	42	521	7	50~99
2017	3	14~15	現場で伐採・抜根のためチェーンソー使用中に、木の間で刃が噛んで抜こうと引っ張り弾いたとき、自分の右足膝を強打した。	23	136	3	30~49
2017	3	13~14	当社敷地内において、配送車のタイヤ泥除け部分をしゃがんで清掃中、事務所の方より声が掛かり振り向き立ち上がる際に膝を捻ってしまい、左膝を負傷した。	73	221	1	10~29
2017	3	21~22	会社の資材置場にて資材の整理中に、資材（ブラケット10本、約20kg）を右手で持ち上げた際に、バキッと音がして右肩に急激な痛みがはしり負傷した。	24	521	19	—
2017	3	14~15	床工事の際、部屋にある家具などを片付けないと工事を行えないため、外への出し入れ時、段差があり、そのときに右腕をぶつけて負傷した。	42	911	3	1~9
2017	3	17~18	店舗塗装工事を終えて、資材（重さ約20kg）の搬入搬出作業中、段差に気づかず足を滑らせたとき、左膝に重心が掛かってしまい痛みが生じた。痛みはあるが我慢して作業を終えたところ、後日に激しい痛みに変化した。	41	413	19	1~9
2017	3	16~17	資材置場において、トラックに積んである部材を下ろす際に足の置場がない状態で作業したため、誤って部材を踏み足を滑らせトラックより落ち、近くに置いてあった資材用ラックに右脇腹を強打した。	27	221	1	1~9

2017	3	11~12	作業現場において、建物解体作業時に廃材の運搬作業を行っていたところ、足元の廃材に気がつかず、躓き転倒しそうになったため、左手を地面についた際、左手手首を骨折した。	48	416	2	10 ~ 29
2017	3	11~12	被災者は同僚3名と当社倉庫前において、作業に必要な道具類と酸素ビン等をトラックに積み込み作業中、酸素ビンを強く押した際、隣の酸素ビンとの間で右手小指を挟んで裂傷を負った。	45	529	7	10 ~ 29
2017	3	9~10	2階建ての住宅の屋根での塗装作業中、足元を滑らせて2階のベランダに転落し、腰を強打し骨折した。	22	415	1	1~ 9
2017	3	9~10	看板取付工場の現場で、約2m50cmくらいの高さの脚立の上で看板の取付を行っていたが、バランスを崩してしまい落下し、体の左側を地面に打ちつけ負傷した。	50	371	1	1~ 9
2017	3	14~15	14Fでパーテンション天井レールの取付作業をしているとき、OAフロア開口近くにセットした立馬が開口側へ滑り落ち、作業員が天台から落下し、右手首を負傷した。	41	379	1	1~ 9
2017	3	11~12	内装改修工事の作業中、天井ベニヤ張りを終え脚立から降りたときに右足首をひねり、骨折を負った。	75	417	19	1~ 9
2017	3	9~10	食堂階段室内において、被災者は天井の塗装のため足場での作業中、バランスを崩して約1.0m下の階段に墜落し、第2腰椎を圧迫骨折した。	45	411	1	1~ 9
2017	3	15~16	屋根軒先の寸先を脚立に乗って測る際に、寸法採りに気を取られ足を滑らし脚立から転倒し、左肘から落下した。	43	371	2	1~ 9
2017	3	17~18	新築工事現場において屋根の下葺き作業中、足場があると思いが歩いたが、足場がなく踏み外し、二階の屋根から転落し、全身を打撲した。	20	415	1	10 ~ 29
2017	3	16~17	工場南面塗装工事にて足場をかけている際、足場材を立てて持ったときに右腕にズキッと痛みを感じた。	66	521	19	1~ 9
			重機でダンプの上にある大ガラをブレイカーで割っている作業中				10

2017	3	11~12	に、割ったガラスの一部がダンプ右後方（重機の左前当たり）で作業をしていた被災者の右手に当たった。	35	529	4	~ 29
2017	3	16~17	解体工事の現場において、1階部分で片付け作業をしている時に、高さ約6メートル位の2階部分に立てかけていた養生パネルが落下し、被災者の左手親指が当たって負傷した。	27	418	4	1~ 9
2017	3	0~1	建築現場で、束ねた軽量材（アルミ数本、棒状）を持ち上げて上の階へ上げる際、結束バンドがはずれて軽量材が顔にあたり受傷した。	29	521	3	1~ 9
2017	3	16~17	現場から会社に戻る途中、優先道路を20~30キロの速度で走行していたところ、相手が一時停止せず走行してきたため衝突してしまった。その際、車は民家の壁と相手の車に挟まれ停止し、エアバッグが作動したが胸を強打して骨折した。	40	231	17	10 ~ 29
2017	3	9~10	当社社宅の会長宅から大型ソファを梱包して、資材置場にある事務所兼休憩所に搬入する際、会長宅の三段程の階段から左足を踏みはずして骨折してしまった。	65	413	2	10 ~ 29
2017	3	10~11	外壁張替工事（当社元受け）現場において、先輩社員が下屋屋根に上がり剥がした外壁材（アタン）を地上で待つ被災労働者に渡す作業中、二人のタイミングが合わず、外壁材を受け取った際に手の中で滑り、材料端部分（切り口）で左手拇指と示指の間の指間膜を切った。	16	521	8	10 ~ 29
2017	3	10~11	住宅のリノベーション工事にて、足場（高さ約2m）に上がり外壁サイディング貼り作業に従事していたが、足場の支柱下部にジャッキが無い部分があり、宙に浮いた状態となっていたため、足場が外れ、背中から落下し負傷した。なお、足場は設置されていた。	38	411	1	1~ 9
2017	3	11~12	当社倉庫兼作業場にて、塗装資材の収納整理作業を終えて事務所に戻る途中、作業場にかかる擁壁にかけた脚立を降りる際、左足を内側に踏み入れてしまいバランスを崩し、右側に横転し、脚立にかかった左足を捻り負傷した。	50	371	1	1~ 9

2017	3	13~14	土場の物置トタン張替において、脚立に乗り作業中に誤って足を滑らせ約160cmの高さから地面に転落し、全身を打撲し、右手首骨折を負った。	50	371	1	1~9
2017	3	10~11	自宅作業場で約6mの梁を担いでトラックにのせようとしたところ、右ひざに痛みを覚え、そのまま立てなくなった。	39	611	19	1~9
2017	3	15~16	解体作業の廃棄物廃材を整理中、滑ってトラック内で転び、指を骨折してしまった。	22	221	2	1~9
2017	3	18~19	足場製品の3.6メートルの支柱（13kg）を2本手で持ち、トラックに積み込み中、すでに積み込んであった支柱の上に先ず左側をトラックの上に置き、右側を置いて積み込もうとしていた時、一本が手から離れてしまい、積み込んであった支柱のコマと手から落ちてしまった支柱のコマに右手示指先を挟み骨折した。	25	521	7	1~9
2017	3	17~18	改修工事現場にて、バックホウにて土間コンクリートを解体中、同じ作業を繰り返し行っていたため、作業終了時に左腕の肘に違和感が生じた。	50	145	19	10~29
2017	3	9~10	工場のジェットドライヤー屋根モニターの補修工事で、波型スレート屋根の葺き替えをしていたところ、通常は下地（鉄骨）のある波型スレート屋根の上に乗って作業をしているが、屋根が波型ででこぼこになっている為バランスを崩して足を踏み外し、スレート屋根を突き破って約12m下の地面（コンクリート）に落下したと思われる（詳細不明）。	46	415	1	1~9
2017	3	15~16	現場作業が終わり倉庫に戻ってきて、作業で使用したモルタルポンプ（1300×500×750mm、240kg）を移動中に手を滑らせ、右腕でとっさに押さえたため負担がかかり、右腕筋を挫傷した。	42	612	19	1~9
2017	3	3~4	冷蔵庫内改修工事において、解体した鉄骨を台車で運んでいた際、2つのうちの1つの台車から鉄骨（H鋼）が落ちて、右手中指・人差し指・薬指が挟まれて、中指・人差し指を骨折した。	25	363	4	1~9

2017	3	11~12	工事現場内にて片付け作業及びゴミ清掃時、集木マスの奥に埋まっていたゴミを引っ張りあげようと無理な姿勢で作業していた時、右足に痛みを感じたが、そのまま作業を続けたところ激痛になり、歩けなくなってしまった。	54	611	19	10 ~ 29
2017	3	13~14	現場の柱が倒れ、手で受けようとした際に手の甲と接触する。	27	418	5	1~ 9
2017	3	17~18	作業場にて、加工するための部材を取ろうと約1.8mの脚立を使用した際、段を踏み外して床に落下し、左上腕と胸を打撲した。	23	371	1	1~ 9
2017	3	11~12	民家屋根の上でしっくい塗り替えの為、古いしっくいを掃除して終わって、ハシゴがある所に戻っていた時に足を滑らして、1.7m下の庇の屋根に一度落ち、3m下の地面に落ち、腰椎を2カ所を損傷した。瓦に少し埃がついていた為に滑りやすくなっていた。	66	415	1	1~ 9
2017	3	15~16	記念碑の修繕工事現場にて、石材をトラックの荷台から降ろす作業中、荷台から地面に飛び降りた際に右足の踵から着地してしまい、右足首を負傷した。	70	221	3	1~ 9
2017	3	1~2	リフォーム工事現場にて浴室解体作業中、1人で力一杯浴槽を引き上げようとした時、右肩からグジュと音がし、右肩腱板断裂を負った。	59	529	19	1~ 9
2017	3	16~17	建設工事（渡り廊下棟、外構及び専門教室棟外部改修工事）現場にて、外壁塗装に伴う渡り廊下（3階建、高さ約10.5m）屋根養生の為、足場シートより外の屋根上に出て作業しているときに、下地のない屋根折半端部に足を掛け、足元がたわみ落下した。	22	415	1	10 ~ 29
2017	3	13~14	高等学校の吊りTV台の転落防止金物を床が、ビニールシートをワックス処理されていて滑りやすくなっており、アルミ脚立（4尺）で取付作業中に脚立から降りようとし片足を降ろしたとき、脚立が滑ってバランスを崩して転落し、ヘルメットを装着していたなかったの で後頭部を強打した。	66	371	1	10 ~ 29

2017	3	9~10	事務所から営業へ出発するため、出発予定の時間が迫っていたので急いで営業車へ向かう途中、事務所出口付近に停まっていたトラックに梯子が乗っていたのに気付かず、顎を思い切りぶつけて骨折した。	19	221	3	10 ~ 29
2017	3	10~11	当社外壁塗装作業現場にて土間の養生作業中、シートを敷いて立ち上がろうとしたところ、外壁塗装用の足場のブラケット（高さ約1200cm）で左目下をぶつけ、約4cmほどの裂傷を負った。	36	411	3	1~ 9
2017	3	9~10	ローリングタワーより補修用モルタルをコテ塗りの作業中、タラップより降りようとした際に誤って手が滑り、約4m下の2階スラブへ転落した。	61	411	1	1~ 9
2017	3	8~9	屋根の上で瓦撤去作業中、鬼瓦を持ち上げようとした際に、力を入れようと力んだため腰を痛めた。	40	611	19	1~ 9
2017	3	11~12	当社作業場にて、資料の整備で型枠パネル（木製）に付着しているコンクリート塊をグラインダーで削り落としていた際、弾かれてパネルを押さえていた左手首にグラインダーの刃が当たり切創を負う。	25	153	8	1~ 9
2017	3	10~11	駐車場シャッターゲート壁面のタイル貼り替え作業時に、立ち馬に乗っていたが、立ち馬の脚が一部シャッター最下部に触れている事に気付かず、マンション住人のシャッター遠隔操作により上昇した立ち馬が持ち上げられ、バランスを崩し落下した。その際に足の踵を舗装面に打ちつけ、左足の踵を粉碎骨折した。	46	371	1	1~ 9
2017	3	16~17	住宅の塗装工事中、足場の1段目から降りようとした時にネットが足に引っ掛かり、地面に転落した。	53	411	1	1~ 9
2017	3	13~14	ブロック塀外構の縁切り解体工事にて、重機を併用しての解体作業中、道路と面した所に高架線があり、重機が引っ掛かり、垂れ下がったのを解体中のブロック塀の上に乗る、垂れているのを戻そうとした際、乗っていたブロック塀がぐらつき転倒した。その時に倒れて残っていたブロック塀の角に頭を打ち付け、着用していたヘル	38	418	5	10 ~ 29

			メットがずれ、耳の上の頭部を打ち負傷した。				
2017	3	10~11	顧客宅の瓦葺き替え工事において、古瓦を下ろしている時、鬼の裏の銅線が体に引っ掛かり、落ちそうになったので体をひる返したところ、右ひざ辺りに瓦が置いてあり、右ひざを打ちつけて負傷した。	31	529	3	1~9
2017	3	16~17	玄関周りが通路になっているため足場がなく、仮設脚立を2台使用し、それに踏み板をかけて使用し、外壁塗装を進めていたところ、仮設脚立ごと落下し、背中と後頭部を強打した。	66	371	1	1~9
2017	3	8~9	顧客宅の解体工事現場で、解体作業を始めたところ、作業を進めるにあたって作業現場にあったフレコンバッグが邪魔になると思い、重機のクローを使って移動させていたところ、両者の合図違いにより、相手が持っていたフレコンバッグの取手ごと右手をクローで挟んだ。	27	145	7	1~9
2017	3	15~16	仕事の資材や道具を保管してある倉庫にて、使い終わった塗料の入っていた丸い空カン（20×20cm）を道具を使って踏み潰そうとした時、空カンが横にずれ、本人もバランスを崩して右方向に倒れ、右肘関節を脱臼した。	36	521	19	1~9
2017	3	8~9	解体工事の作業場で片付け工事の作業中、水道メーターにカバーをしようとし、解体養生に立てかけてあったベニア板を引いたところ、その上に引っ掛かっていたコンクリートガラが落ちてきて、中腰だったので左の腰に当たって負傷した。	63	419	4	30~49
2017	3	9~10	事業閉鎖に向けてヤード内の片付け作業中に、ヤード内外壁に取り付けていた電柱を撤去するため、電柱登りバンドを撤去していたところ、電柱が根元から折れ、電柱と一緒に2メートルくらいの高さから落下し、胸部を切る怪我をした。	53	418	1	1~9
2017	4	16~17	当社工場において、加工台に添え木を打ちつける作業中、ハンマー（金属製）で誤って指を叩いてしまい受傷した。	29	364	3	1~9

2017	4	14~ 15	倉庫の屋根で塗装作業し、作業終了して倉庫の屋根からはしごを使用して地面に下りようとした時、誤って倉庫の屋根から地面に約2.7m落ち、肋骨5本と右肩を骨折した。	62	415	1	1~ 9
2017	4	11~ 12	当社作業場内において、自社分転用枠（工事現場を特定しない共通仕様のもの）を加工しようと栈木を運搬していたところ、足元がすべり転倒し、側にあった鉄筋等を入れておく鉄枠に脇腹を打ち負傷した。	62	417	2	1~ 9
2017	4	16~ 17	当社足場資材置場において、トラックに資材積み込み作業の際、最後に資材固定のためトラックの荷台に乗りベルト掛けをしていて、勢い余って高さ約1.5m下の地面に右ひざから転落し損傷した。	32	221	1	1~ 9
2017	4	14~ 15	作業所南面外部仮設足場で足場組立の為、仮設材（ブレス2本）を荷上げ作業中、ブレス（3.7kg、1952mm）が足場8段目（GL+13.9m）からブレスを握り損ない、ブレス1本を落下させた。その際、足場2段目（GL+3.5m）にいた被災者の左頸部にブレスの先があたった。	22	521	4	30 ~ 49
2017	4	7~8	牧場牛舎新築工事現場において、被災者が現場に置いてあった移動式クレーンRFの雪を取り除くため車体に上がり、除雪作業を行っていた際、移動中に足が滑り、背中より約1.5m下の地面に落下し負傷した。	54	212	1	1~ 9
2017	4	9~ 10	塗装工事において、木造二階の建屋でメッシュシートを撤去する作業中、足元を確認せず歩いた場所が幅の狭い踏板を使用していた為、踏みはずして転倒する。	32	411	1	1~ 9
2017	4	16~ 17	資材をトラックに積み込むため荷台の扉を開けたところ、体勢を崩して後方に転倒し負傷した。	39	221	2	10 ~ 29
2017	4	9~ 10	竹林にて材裁前にチェーンソーの試運転をしていたところ、左足太ももを誤って切ってしまった。	30	136	8	1~ 9

2017	4	6～7	会社車庫を出発し構内の作業現場に向かう途中、追い越し、反対車線の車輛と衝突し、助手席に同乗していて負傷した。	55	231	17	1～9
2017	4	6～7	会社車庫を出発し構内の作業現場に向かう途中、追い越し、反対車線の車輛と衝突し、後部座席（助手席の後）に乗車していて負傷した。	50	231	17	1～9
2017	4	15～16	現場にて清掃作業中、ゴムホースが破裂しセメントの残りが眼に入り、激しい痛みが生じ我慢できなくなった。	45	379	4	10～29
2017	4	18～19	資材置場新設工事の現場において、地面に置いた単管パイプを取ろうとした際に誤って単管パイプを踏んでしまい、転倒したときに左膝を強く打ちつけた。	30	521	2	1～9
2017	4	10～11	営業所場内にて足場材の整理中に、シートを所定の場所に移動中、不安全な状態は無く、運んでいる途中で足を滑らせ落下し、右くるぶしを骨折した。	26	411	1	10～29
2017	4	12～13	作業場にて外壁材を持ち上げて移動している際に、地面の段差につまずき外壁材を持ったまま転倒してしまい、地面に左手指が外壁材で押し潰されて負傷した。当日は痛みを我慢していたが痛みが悪化した。	51	416	2	1～9
2017	4	9～10	当社資材置き場の倉庫2階部から資材を降ろしていた際、階段を下りるときにバランスを崩し、高さ2メートルのところから飛び降りる形で落下し、着地時に両足を骨折した。	48	413	1	1～9
2017	4	12～13	アビリティ倉庫でサイディングの材料（3m程の物）を運んでいる最中、工具につまずき、力んだところ肩から腰にかけて激痛がはしり、痛みがひかなくなった。	25	364	2	1～9
2017	4	14～15	外階段を1階から地下1階へ脚立を持って降りようとしていたところ、つまずいて落下した。	56	413	1	1～9
		10～	現状回復工事において木製の棚（1.7m程度）を解体していたとこ				30

2017	4	11	ろ、右手に持っていたボールと横にあったスチール製の什器との間に左手、第2、3指を挟んだ。	26	364	7	～ 49
2017	4	14～ 15	重機への移動中、鉄板の段差で躓きバランスを崩し、左足で踏ん張った際に左足付け根を捻り受傷した。原因は、作業通路でなく車路を歩いていたためである。鉄板の段差は40mmであり、注意不足によるものと考えられる。	66	417	19	30 ～ 49
2017	4	11～ 12	資材センターにて材料を丸ノコで切断作業中、台にしてあった木材が倒れ、左手中指に丸ノコが当たり被災した。	45	131	8	1～ 9
2017	4	9～ 10	洗浄機の車輪の確認をする為に、機械の下に木をかませようとする時に機械を支えてている右手が滑り、左手が機械と木の間に挟まってしまった。	26	391	4	10 ～ 29
2017	4	17～ 18	第一発見者が人が倒れている所を見つけ、本人は救急車で搬送された。現場跡を見た際、最終工程で、軒先（220cm）を作業した時にバランスを崩し、脚立（6尺）と脚立の間に倒れてたと推測される。	68	371	1	1～ 9
2017	4	11～ 12	園改築工事にて地中埋設配管の途中、埋設配管作業で使用する物を取りに行くために梁の上を歩いている途中で鉄筋に足をとられ、引っ掛かり体のバランスを崩し梁下に落下し胸を強打した。	33	415	1	10 ～ 29
2017	4	19～ 20	現認者と明朝の現場（外壁及びブロック塀改修工事）の足場資材をフォークリフトで積み込みをしていたところ、乗っていたフォークリフトのフォーク部分からバランスを崩し転倒し、フォークリフトの車輪に踏まれ負傷した。	29	222	7	10 ～ 29
2017	4	13～ 14	ユニットバス設置工事のため、既存窓枠の解体作業を行っていた。グラインダーがアルミ製の窓枠に挟まってしまったため外そうと力を入れたところ跳ね返り、左目の下から鼻、口にかけて斜めに裂傷、及び左手を切り親指に裂傷を負った。ヘルメットを被って作業していたため、目への直撃は避けられた。	37	153	8	1～ 9
		14～	土場内作業（ゴミ仕分）において車両から畳をおろす際に既存の畳				10

2017	4	15	おろしの場所の上に置くシートを固定する物150角の角柱木材（長さ1m位）を足下に落下させる。	56	522	4	～ 29
2017	4	15～ 16	新築工事塗装工事作業中、足場（高さ約2,300～2,500mm）上で外壁をローラーで塗装中、左へ移動しようとしたところバランスを崩し後方へ落下し、右手骨折と腰・左足を打撲した。	34	411	1	1～ 9
2017	4	16～ 17	現場玄関付近で物を運んでいる時に、運んでいる物が乗せようとした段差に上がりきらず、足元にあった根がらみに足を引っ掛け転倒した。	23	411	2	1～ 9
2017	4	8～9	解体現場にて高所での解体作業中、転落防止のロープやヘルメット着用の義務付けが徹底指導されていたが、油断して着用を怠ったため転落事故が発生した。	20	411	1	1～ 9
2017	4	13～ 14	屋根改修工事中に、8尺のカラートタンを屋根から脚立に乗っている被災者に手わたした時、予想以上にカラートタンが重く、脚立の上でふんばったがカラートタンを後ろ側に落としてしまった。その際に体勢がくの字に曲がり、首から肩にかけて筋を伸ばした。	35	611	19	1～ 9
2017	4	14～ 15	プール内部の土間部分のタッチアップ作業をしている際に、高圧洗浄後で土間が濡れていて大変滑りやすくなっていたため足を滑らせて仰向けに転倒し、右肩を強打した。当日は痛みをこらえて仕事を続けたが、翌日になっても痛みが引かなかった。	30	418	2	1～ 9
2017	4	17～ 18	歩道で側溝の蓋を撤去するとき、側溝に落ち、持っていた蓋が右手の上に落ちた。新しく建てる事務所の敷地の前の側溝の掃除中に発生したものである（工事での災害ではない）。	32	418	4	1～ 9
2017	4	13～ 14	3F和室の壁面に5.5mmベニヤを貼付作業中に、ベニヤを丸のこで切断を行う際にベニヤのクズを手で取り除こうとし、誤って切断中の丸のこに左手が接触し左手の指を負傷した。	42	131	8	10 ～ 29
2017	4	11～	屋根修繕工事現場（屋根上）において、古い日本瓦を取り除き、簡易リフトに載せようと身体をひねった際に、腰部に激痛が走りその	43	529	19	1～

		12	場にうずくまってしまった。同僚と一緒に地上に降り、その日は安静にしていたが痛みが治まらなかった。					9
2017	4	9～ 10	鉄骨倉庫を解体中、鉄骨と鉄骨を継いでいるC型鋼（約6cm角）をハンドカッター使用して切断していたところ、ハンドカッターがはじかれて被災者の左顔面に当たった。	50	159	6		10 ～ 29
2017	4	16～ 17	受注の現場にて、二階建住宅の一階屋根の上の端で、前にあるその家の塀（フェンス）に前かがみの姿勢で塗装作業をしていた。立ち上がり上を向いた時立ち眩みがし、バランスを崩して、すぐ下の庭の土の上に転落した。腰から落ちて、腰の骨の一部と足首を骨折してしまった。	44	415	1		1～ 9
2017	4	9～ 10	会社敷地内でトラッククレーンの荷台で資材の片付けをしていた時、荷台から下に降りる為、左側のアオリに足をかけた際、アオリのロックがはずれており、アオリが開き、バランスを崩して転落し右手と顔面を打った。	55	221	1		1～ 9
2017	4	16～ 17	解体中の地盤に解体材があり、解体材を集積していたとき、管材を左肩に持って集積歩行してい際にタイル等の上で滑って転倒し、右手を地盤について負傷した。	50	417	2		1～ 9
2017	4	14～ 15	処分場ヤード内に着いて、ダンプの生木を降ろす作業中、ダンプを上げたところ後ろドアが開かなかった為、降車して後ろドアのキャッチをはずしたとき、積載していた生木が横から落ちて左肩に直撃した。	61	712	4		1～ 9
2017	4	11～ 12	角材（100×100×4.5、約1m800）を4本横に並べて室外へ出そうとクレーンを使用し移動していた際、角パイプ上に右手を乗せていたため、移動中に角パイプが集まり右手親指を挟んだ。対策として、クレーン使用時には手を乗せたりせず、角材を移動する時は重ねて移動することとした。	32	221	1		1～ 9
2017	4	9～	社内で4tトラックに資材を積み込みトラック荷台に乗り、荷締め機	35	221	1		10 ～

		10	をしようとしたところ足元が滑り、腰から落下した。						29
2017	4	11～ 12	東部下水処理場屋上防水改修工事現場でシート防水固定用のディスクを取り付ける為の畳出し作業を3人で行っていたところ、被災者が後ろ向きで後退しながら移動中につまずき（推測）、パラペットの高さが45cmしか無かったので体を支える事が出来ず、高さ8mの所から地上（草むら）へ転落し、頭部を負傷した。	41	416	1			10 ～ 29
2017	4	16～ 17	社屋の作業場で、木材に釘を打っていた所、手が滑って誤って金槌で指を強く打ってしまった。	30	364	7			1～ 9
2017	4	10～ 11	土場において草刈作業中、前方を向いて切っていた所、後ろを切ろうとまわったときに作業者がいて、足のかかとを切った。	19	169	8			10 ～ 29
2017	4	9～ 10	屋根工事の際、瓦上げ機の滑車部にワイヤーを通す作業中、リモコン操作を誤り、ワイヤーと滑車部に指を巻き込んだ。	55	219	7			50 ～ 99
2017	4	15～ 16	解体作業中、エスロン（プラスチック）を剥ぐため留め具をバン線カッターで切っていた時、1m位の高さから落下して右踝約10cm上を骨折した。	30	416	1			10 ～ 29
2017	4	14～ 15	広場の端にて反対側は3.6mの土手になっており、フェンスが張られている真下はアスファルト道であった。高圧（低圧）電線にかかっているガジュマルの木の伐採作業中、バケット作業者が使いづらい場所で木に登って手のこを使用し伐採した。大きなガジュマルの木が4本ほど並んでおり、木の枝が上の方で絡んで交差しており、その間を高圧（低圧）電線がかかっている。伐採した後、降りる際に持った木が折れて落下し、頸椎不全損傷および第4～6胸椎骨折を負った。	36	712	1			1～ 9
2017	4	11～ 12	当社鉄工工場にて、金属加工機械を使用して鉄板を加工中、右手親指先を加工機械に挟み、親指先を切断する。	18	154	7			1～ 9

2017	5	13～ 14	当社敷地内において、ゴミを片付けるためにトラックの荷台に乗って作業していた際に、バランスを崩して荷台から落下し、左手等を強打した。	66	221	1	30 ～ 49
2017	5	15～ 16	玄関の柱を塗装作業中、脚立（約1mの高さ）を使用して作業していたところ、バランスを崩して転倒した。	47	371	1	1～ 9
2017	5	11～ 12	当社土場において足場組立の練習中、バランスを崩して高さ約3mの単管足場から地面に置いてあったパイプの上に落下し、肝臓を損傷した。	23	411	1	1～ 9
2017	5	18～ 19	会社主催のフットサル大会でパスを受け取ろうと、右足を伸ばしながらジャンプし着地し、右膝を捻った。その直後から右足が痛くて力が入らず、地面に右足をつく事ができなくなった。	35	419	3	10 ～ 29
2017	5	13～ 14	建物向かって左側手前に掛けていた控えの単筒を地面から取り外した際に、単筒を手から滑り落としてしまい、受け止めようとしたところ地面と単筒に右手指を挟んだ。	32	521	4	1～ 9
2017	5	16～ 17	営業所の事務所屋根葺き替え工事中、高さ約2.5mの屋根に登り軒先を歩行中、ポリカ波板を踏み外して地面に落下した。	28	415	1	1～ 9
2017	5	15～ 16	事業所工場内にて片付作業中、鍍金材のトタン板を両手に持って移動の際に材の重さによりバランスを崩し、右手人差し指に材が乗り、指先を切傷（5針）した。	40	521	8	1～ 9
2017	5	10～ 11	足場にコンクリートの破片があった場所で、北側トイレの外壁貼り工事中、被災者が梯子を補助していたところ、梯子の脚がコンクリートの隙間の中にもぐってしまい、バランスを崩して振り落とされ、右足のかかと部分にひびが入った。	67	371	1	1～ 9
2017	5	14～ 15	道路改良工事現場で基礎コンクリート型枠作業中に、型枠に木杭が長かったため切断しようとして、誤って自分の左手甲を手鋸で切創した。	35	364	8	1～ 9
2017	5	16～	建築足場の設置研修中、誤って段差（舗装敷地にあった部材）で左	20	416	19	1～

		17	足を捻り負傷した。				9
2017	5	16～ 17	当社資材置場片付け中、古い浄化槽の解体をしようと脚立で浄化槽の上に乗る検討中、約2mの所から誤って落ちて負傷した。	49	371	1	1～ 9
2017	5	13～ 14	個人宅解体工事現場において、4tアームの荷台で、木屑を積み込み作業中に誤って荷台から落下し、右足・右股関節・右手を強打した。	74	221	1	1～ 9
2017	5	9～ 10	当社場内作業場において足場材（3.8mの支柱）の整理作業中、積んでいた足場材にストッパーを掛けずにいた為足場材が崩れ落ち、左足を挟み負傷した。	17	521	5	10 ～ 29
2017	5	9～ 10	個人宅倉庫補修工事現場において、ベビーサンダーを右手に持ち鉄板（910cm×360cm）サイディングの加工中、ベビーサンダーが反発して、その反動で材料を押さえていた左手に当たり、裂傷負傷した。	24	153	8	10 ～ 29
2017	5	13～ 14	現場にて、ブロック塀をコンクリートカッターで切る作業をしていた。ブロック塀内の鉄筋を切ろうとしたところ、コンクリートカッターが跳ね返り、刃が右頬に当たり、長さ13cm程切ってしまった。	43	145	8	1～ 9
2017	5	14～ 15	翌日の作業準備のため、会社倉庫にある高さ1.8m位の工具棚上段から打撃スパナーを右手で取ろうとした時、手から滑り落下して右目に当たり負傷した。	36	379	4	10 ～ 29
2017	5	9～ 10	塗装現場において、足場解体作業中、一階下屋根高さ2.5mから足を滑らせ転落し、地面に、胸及び、顔面を打撲した。	24	415	1	1～ 9
2017	5	22～ 23	1階白椅子コーナーで天井（CH2950）面の照明器具に塗装前の養生作業を立馬（H950）上で行っていた時、足を滑らせ、コンクリート床面に左肩と左頬を打ちつけた。	49	371	1	10 ～ 29
2017	5	11～ 12	発生ガラをダンプに積み込む時に、重機とガラに手を挟み負傷（左手母指）したものである。	37	145	7	1～ 9
		13～	自社倉庫で荷台上の機材（約1t）をチェンブロックを使用して降				10

2017	5	14	ろす際に手狭な場所での作業であったため、不自然な体勢となり、腰を痛めた。	31	419	19	～ 29
2017	5	15～ 16	造成工事現場において、小型コンクリートミキサーを操作し、セメントを練る作業中、ミキサーの底が固まり作動しなくなったため、手を入れ固まったセメントを取り除こうとした時にスイッチを切り忘れていたため突然動き出し、右手中指が巻き込まれた。	28	162	7	10 ～ 29
2017	5	16～ 17	修繕工事現場の敷地内で、道路から駐車場に至る出入口横の袖壁に乗り、袖壁撤去工事に伴う雨養生の作業中にバランスを崩して高さ1790mmの袖壁から落下し、左足かかとを負傷した。	52	418	1	10 ～ 29
2017	5	10～ 11	3Fより4F屋上に6尺脚立をのぼし梯子にのぼっている途中に足元（梯子）が滑り転落をした。営業に伴い、現地にて建物状況の確認作業を行っていた。	63	371	1	30 ～ 49
2017	5	11～ 12	病院のMRI室改修工事の為、室内シールド撤去を目的に入室した際、突然床が崩れ、床に肩を強打した。	51	414	1	1～ 9
2017	5	14～ 15	当社の資材置き場において、瓦棒成型機のメンテナンス（清掃と注油）作業中、稼働状態での作業をしている時にウエスがチェーンに巻き込まれた。そのはずみで右手の人差指がチェーンと歯車に巻き込まれて負傷した。	25	169	7	1～ 9
2017	5	11～ 12	建物解体作業中にブロック塀に括り付けられていた竹の塀の番線をカッターで切る作業を行っていた際、竹の塀が覆い被さってきた。バランスを崩して転倒した際にコンクリートの基礎部分に脇腹を強打した。	58	418	5	1～ 9
2017	5	9～ 10	個人宅の解体工事中に、屋根に掛けた脚立梯子を下りている途中に、高さ1.5m位の所で足を踏み外して転落した。	31	371	1	10 ～ 29
2017	5	11～ 12	個人宅において、外壁及び雨樋工事中、解体した単管足場を積み重ねていたところ崩れ（長さ約3m、重さ5～6kg）、左足の上に落ちて	22	521	5	1～ 9

			左足小指を骨折した。				
2017	5	9～10	土場にて現場へ向かう準備作業中、コンプレッサー（重さ200～300kg）を移動するため、その下に単管を挟み転がしながら行っていた。その際、単管に手が巻き込まれ、右手中指を骨折及び切創した。	28	612	7	1～9
2017	5	16～17	住宅改築工事現場で1階のテラスの解体作業中、テラスの床（地面からの高さ約50cm）に3段（90cm）の脚立を置き、乗ってテラスの屋根を外す作業をしていた。（床面から250cmの位置）テラスの外側上部枠部分の作業中、体が斜めになっていたことから脚立がずれ、体勢が崩れ、脚立から落ちる際に左腕が脚立の間に入り、左肘脱臼と靭帯を損傷した。	65	371	1	1～9
2017	5	8～9	工場のスレート屋根改修工事中、屋根材を運んでいる時にスレート屋根を突き破り、高さ6mの所から落下した。	28	415	1	1～9
2017	5	16～17	作業現場から弊社の資材置き場へ戻り、ダンプから道具等を降ろして片付け中に、足元の草むらでがさごそしたため蛇ではないかと驚いて体勢を崩し、近くに立て掛けてあった単管（直径50cm×3m程度）に当たったとき自分の方へ倒れてきて、単管についていたブラケットのボルトが左肩に直撃し、痛みとしびれの症状がでた。	47	521	4	10～29
2017	5	16～17	SD枠を工務課トラックに積み込み中に手を滑らせ、既に積み込んであったLアングルの中に右手を挟んで裂傷した。当時、積み込みは設計課チーフと二人で行っていて、本人は手袋等の保護具を着用していなかった。	25	521	7	10～29
2017	5	17～18	営業所で片付け、整理整頓作業中、車の中の道具を営業所内に入れる際に、手に持った50kg位の道具箱を手を滑らせて右足の上に落としてしまった。	25	611	4	10～29
2017	5	10～11	当社資材置場にて、材料の片付け作業を行っていたところ、脚立の3段目よりバランスを崩し転倒し、腰や背中を強打した。	52	371	1	1～9

2017	5	8～9	病院解体工事の際、バックホー（0.45?クラス）がコンクリート殻を移動しながら集積していた際、バックホーの後方にあったゴミを拾おうとしたのに気付かずにバックホーがバックし、右足の上をキャタピラが踏んでしまった。	44	142	7	1～9
2017	5	9～10	顧客宅から会社へバイクで移動中、前のトラックが減速したのに合わせてブレーキを掛けたところ、フロントブレーキを強く掛け過ぎ、前輪タイヤがスリップし転倒した。	42	231	17	10～29
2017	5	15～16	展示会ブース工事にて、B2Fコンベンションセンター内でのブース内壁面仕上工事の表装紙の貼り付け作業を行っている時に、脚立上で足元を移動する際、左足を踏み外して体勢を崩し、左側へ落下した。	60	371	1	10～29
2017	5	15～16	工場解体現場のスクラップ集積ヤードで、次のスクラップ積込車の連絡を受け誘導の為、ゲートまで歩いて行く時に6m離れた場所でスクラップの選り分け作業をしていた解体重機（フォーク）より長さ2m、径40mm程度の配管材（9.9kg）が被災者の左腕付近に激突した。	42	145	4	1～9
2017	5	9～10	倉庫解体工事においてローリングタワー（高さ約3.5m）に乗って庇の撤去を行っていたところ、誤ってローリングタワーから転落した。	70	411	1	1～9
2017	5	13～14	塗装工事現場において、外部縦樋の塗装作業中、脚立から降りようとした際にペンキ缶を持っていたため体のバランスを崩し、約1.2m下の地上に転落し負傷した。	53	371	1	1～9
2017	5	11～12	跡地整備工事において、解体用養生足場を撤去作業中、最上段の作業が終了し、1段下の足場へ昇降階段を利用せずに移動していた。コンクリート壁を重機で内側に倒そうとしていたが足場に接触し、その衝撃により、高さ11mから地上に落下した。	27	411	1	1～9
2017	5	11～12	事業所の倉庫を整理している時、約150cm位の高さの所から落下し転倒した。その際、体全体と、右足を強く打ちつけた。	44	418	1	1～9

2017	5	16～ 17	浴室にて内部壁除去作業をしている時、モルタル壁を除去しようとした時に上部壁が剥落し、左足親指の上に落下した。	64	419	4	1～ 9
2017	5	10～ 11	倉庫の壁を直すのに足場を組んでいた時、鋼管が倒れて落ちてきて、手骨にひびが入った。	69	521	5	1～ 9
2017	5	16～ 17	内装解体作業において、伸び馬（1.2m）上で、蛍光管取り外し作業中、バランスを崩してしまい床に右半身から落下した。	50	411	1	1～ 9
2017	5	16～ 17	個人宅工事現場において塗装作業中、足場より足を踏み外し落下し、腹部を強打して負傷した。	39	411	1	1～ 9
2017	5	9～ 10	当日運搬予定の荷物（鉄骨）の積荷確認作業中、積荷がずれて指を挟まれた。	46	611	5	10 ～ 29
2017	5	9～ 10	2階屋根に届く高さに地面から梯子を設置するため、梯子の部品を肩に持ち、梯子を上り始めてすぐにバランスを崩し、梯子から滑った。その時に左肩から地面に落ち、とっさに左手をついて左手首を骨折した。	57	371	1	1～ 9
2017	5	9～ 10	会社工場で屋根材の成型機で鋳金の成型作業をしていた時、成型機がキーキーと音を立てたので成型機のスイッチを入れたり切ったりしながら、様子を見ていたが、音が治らないので、成型機を動かしながら調整ロールを清掃しようとしてウエスを使った時、誤ってウエスと一緒に手袋をしている右手が巻き込まれ右手中指を受傷した。	36	154	7	10 ～ 29
2017	5	15～ 16	木造家屋解体工事の現場にて、解体材の積込作業を重機にて行っていたところ、搬出運搬用のダンプの後方で搬出準備作業をしていた被災者がいたにもかかわらず、重機のオペレーターが後方確認をせずに重機をバックさせたため被災者を倒し、キャタピラで被災者の太ももまで乗り上げ、右もも及び右脛の骨を骨折した。	27	142	7	10 ～ 29
			10tダンプ搬出時に、搬出口右側の誘導員が後方の自転車を確認し「ストップ」と声を掛けながら、10tダンプ正面右前輪側へと接近し				30

2017	5	8～9	た。10tダンプ運転手は窓を開けていたが、その誘導員の声と存在に気付かずに前進し、10tダンプ正面右前輪が誘導員の右足に乗り上げた。	32	221	17	～ 49
2017	5	9～ 10	処理場に向かう途中、コンビニの駐車場でトラックの荷台を整理していたところ、雨が降っていて足元が滑り、ガソリンタンクと共に荷台から落下し、右手を骨折した。	53	221	1	1～ 9
2017	5	14～ 15	市営住宅第4期立替工事（電気1工区）現場にて、1階部分で脚立（6尺）を使用しボックス建込配管作業中に、次の箇所へ移動しようとして脚立から降りる最中にバランスを崩し、横の壁配筋に右手小指をついて捻り、右小指中節骨骨折を負った。	39	921	19	～ 29
2017	5	14～ 15	個人宅解体工事現場にて、解体作業中に1階屋根の上から散水していたところ、解体していたブロック片が崩れてきて、はずみで後方へ倒れてしまい、後頭部、肩、首を打撲した。	64	416	2	1～ 9
2017	6	8～9	5段の内3段目の場所で外部足場解体作業中、作業員3名は足場5段目より解体作業、被災者は下部で資材を受け取り整理をしていた。朝の打ち合わせで下部で作業すると申し出た被災者が、下での作業が手薄になったことで安全帯不着用のまま、足場解体作業を始めていた。その状況に他の作業員は気付かなかった。被災者は2段目の階段を上がり3段目で部材を外して移動した時に、右足が階段の隙間に躓いてしまい体勢が崩れ、外壁と足場の間から墜落して、背中、腹、後頭部を地面に強く打ちつけられ負傷した。	71	411	1	1～ 9
2017	6	11～ 12	店のサイン工事施工中、若干の傾斜地に駐車してあった高所作業車両のアウトリガーの収納作業をしていたところ、当該車両のサイドブレーキのかけ方が緩かったため、アウトリガーが外れたと同時に自然に当該車両が後退し始め、慌ててアウトリガーを再度かけようと操作したが間に合わず、そのまま後方に駐車中の他の車との間に挟まれたものである。	40	146	6	1～ 9
			工場にて鉄筋曲げ加工機のメンテナンスを終え、正常に作動するか				

2017	6	11～ 12	試験中に発生した。長さ約1.0m、太さ直径約1.3cmの鉄筋を手で押さえて先端から順に折り曲げ、2回目の折り曲げ時に、折り曲がって来た先端部が押さえていた右手人差指に接触し、負傷した。	62	159	7	10 ～ 29
2017	6	10～ 11	ガレージのシャッターを安全カバーをつけたベビーサンダーで切断し解体中、ベビーサンダーの刃が挟まり、引き抜こうとしたところ勢い余って跳ね返り、顔面に直撃した。その後、刃が左肩部分の洋服に絡まりようやく回転が止まった。	56	159	8	1～ 9
2017	6	11～ 12	新築工事（第2工区）において、鉄塔基礎A脚の掘削土搬出作業中、クレーン仕様のバックホーで吊りワイヤーフックを用いて吊り上げたトンパックがフックから脱落、落下し、荷の下に入ってしまった被災者が下敷となった。	27	372	4	1～ 9
2017	6	10～ 11	解体木材をダンプ車から降ろす時、後部補助板を外し、移動しようとした時、木材が滑り落ちて胸部を打撲した。	61	522	4	1～ 9
2017	6	16～ 17	工業の資材置場から自家用車で会社事務所に向かう途中、青信号で交差点に進入したところ、左手より信号無視の車が交差点に進入し、衝突した。相手方は赤信号での進入を認めている。	67	231	17	10 ～ 29
2017	6	8～9	木造住宅新築工事の建て方作業中、2階床の建て方作業時、2階床に仮置きしてある横架材を二人で使用箇所までの移動していたところ、建て方作業中の2階床上にある資材等の整理整頓不足により、床上にある資材に躓き転倒した。	67	415	2	1～ 9
2017	6	9～ 10	既設工場の建物内で左官工事作業中に、他業者（客先業者）工事の為、工場内のタンクドレーン排水（約70℃）を行ったところ、放流用の仮設ホースが水圧によって暴れ、ホースの先端近傍で作業していた作業員に排水が当たり、熱傷を負った。	34	519	11	1～ 9
2017	6	10～ 11	戸建住宅屋根塗装作業時、バランスを崩し、軒先（約3mの高さ）より、地面に落下した。その際、隣家との境にある波トタン製フェンス（高さ約1m）に左上腕部より接触し負傷した。	26	418	1	1～ 9

2017	6	8～9	個人宅の物置新築工事現場で、ひさしに垂木を取り付ける作業を前日に引き続いて行うところであった。2つの脚立を渡してある高さ60cmの足場板にのるため、脚立の1段目に右足をかけてから左足を2段目にある足場板にのせたところ、足場板が雨で濡れていた為に滑ってしまい、後ろ向きの姿勢で下に転落してしまった。この日は雨が止んだので、作業を開始したが、30分前頃まで雨が降っていた。	67	411	1	1～9
2017	6	8～9	作業車に足場部材の積み込み作業中、アンチと呼ばれる足場部材（1枚あたり重さ12～13kg）を4枚まとめて（計50kg位）肩の上に担ぎ上げるように勢いよく上げた瞬間に、腰に急激な力の作用が負荷され、激しい痛みを覚えた。	23	521	19	1～9
2017	6	15～16	当社車庫にて、ポンプ車に乗車する際、ポンプ車のステップから足を踏み外し、左脛を負傷したものである。	54	221	1	1～9
2017	6	10～11	被災者は作業車荷台の上で、撤去したPHSアンテナが高所作業車から降ろされてきたため、ウインチロープフックから取り外しを行った。フックの取り外しが終了し、作業車荷台の右後方から降車を始めた。降車時、荷台あおりの手すり部を両手で握り、あおりを跨いだ。左足を後輪タイヤの上に乗せ、右足を車道部より一段高い歩道部へ置こうとしたが、誤って歩道部と作業車との間（段差20cm）に降ろし、体勢を崩して右足首を負傷した。	30	221	1	100～299
2017	6	17～18	帰社後、自社駐車場において車から現場道具を搬出している際に、誤って車両から転落し、骨折した。	41	221	2	10～29
2017	6	16～17	加工場において、H形鋼をトラックへ積もうとしていたところ手が滑り、左足の上に落とし、左足の第1趾基節骨を骨折した。	45	521	4	30～49
2017	6	14～	自社倉庫内にて、1.2mの脚立に乗って片付けをしていたところ、足を滑らせ、同脚立3段目（約1m）から落下し、左大腿部を負傷し	67	371	1	10～

		15	た。				29
2017	6	15～ 16	個人宅耐震工事において、瓦を屋根へ運ぶ作業を続けていたところ、何往復目かの時に、ガラ袋を背負った際に痛みがはした。その後も仕事を続けたが痛みが引かず、翌日からは仕事を休み様子を見たが、痛みがどんどん激しくなっていた。	62	611	19	1～ 9
2017	6	8～9	屋根工事に伴う、材料の搬入状況や作業の進捗状況の確認、及び現場状況の写真撮影の為、仮設足場の最上部に達した際、歩み板を踏み外し、そのまま約5m下に転落した。その結果、鎖骨、両腕前腕、肋骨、股関節他、複数箇所を骨折した。	45	411	1	1～ 9
2017	6	9～ 10	当社作業所にて屋根材を加工中、奥の道具置き場に道具を取りに行こうとして歩行中、緩やかな傾斜があるのは分かっていたが、足元を十分に確認せずに歩いて行った。その際にバランスを崩して転倒してしまい、左足を捻ってしまった。	35	417	2	1～ 9
2017	6	11～ 12	木造物置を解体中、4tダンプ荷台上に乗り、積まれた材を本人が一人で揃えていたところ、釘が見えて危ないと思い避けた時にバランスを崩し、1.5m位下へ落ちて動けなくなり、肋骨を折ってしまった。	69	221	1	1～ 9
2017	6	9～ 10	北側5階ルーフバルコニー内で、モルタル形成用型枠木板撤去作業中、板から突出していたビスを抜こうとした際、左手の軍手がビスに絡まった。それを外そうと思い、左手人差し指でビスを押し込みながら、電動ドライバーを逆回転させたところ、誤って指先にビスを貫通させてしまった。	28	169	8	1～ 9
2017	6	10～ 11	木造二階建アパート建築現場において、約1.2mの脚立の上で梁と柱の金物作業をしていたところ、足を滑らせて転落し、左腕と右膝を打った。	64	371	1	1～ 9
			9階で内装解体材の片付け作業を行った後、休憩に入るため階段で詰所へ向かった。1階と2階の間踊り場（W1200mm）で段差があると				10

2017	6	10～ 11	気づかず、2段（踏面270mm×蹴上175mm）を踏み外した。その際に左足首を捻り、大きな痛みを感じてその場にうずくまった。後から降りてきた共同作業者に発見され、共に休憩所へ戻った。休憩所に戻り、職長に報告した。	57	413	19	～ 29
2017	6	13～ 14	作業場において、OAフロアパネルを丸鋸ジグソーを使い加工していた際、保護メガネを装着していたが、完全に目を覆うタイプではないものを装着していた為、飛散した鉄粉が目に入った。そのことに当人は気が付かず、しばらくして視力の低下を感じ、眼科を受診したところ、左眼球に鉄粉及びそのサビが見つかり、被災が発覚した。	47	521	12	1～ 9
2017	6	14～ 15	墓石工事で石材を持ち上げた際、首肩を捻り、通院した。	41	921	19	1～ 9
2017	6	10～ 11	約400㎡階段状のデッキ部のコンクリート打設中、コンクリートが腰から足部分に掛かってしまった。その後、そのまま作業を継続していたところ、右腕、両足に痛みを感じ、しばらくして確認すると、化学熱傷となっていた。	48	519	12	10 ～ 29
2017	6	15～ 16	家屋解体現場において、立ち馬に乗って作業中、踏み外して転落し、左足首を骨折した。	52	371	1	1～ 9
2017	6	14～ 15	当社加工場にて、ベンチ丸鋸を使用し、古ベニヤを5cm幅に引き割り作業中に、ベニヤカスが刃の隙間に挟まり、電源を切らずに手で取り除こうとした際に、刃に左手人差指が触れて切ってしまった。	27	131	8	10 ～ 29
2017	6	13～ 14	平屋建鉄骨倉庫の解体工事中、バックホーで、パレット（1.3m×1.3m）に載せた水タンク（1m×1m×1.2m、容量300kg位）を4本のワイヤーで吊り上げた（高さ約1.5m）ところ、落下した。その際、被災者の鼻部に当たり、負傷した。	49	142	4	1～ 9
		11～	高さ2.3mの自転車置場屋根葺き作業中に、脚立で上る途中にバランスを崩し、咄嗟に既に取り付けてあった鋼板製屋根板を掴んだところ、体重が掛かって横滑りした為、作業用手袋と共に左手掌小指付				1～

2017	6	12	け根付近を鋼板の縁で深く切った。当日は時折小雨だった為、脚立のステップが濡れて滑ったことにより、バランスを崩したと思われる。	47	371	8	9
2017	6	11~ 12	解体工事現場からコンクリートガラを3tダンプで運搬し、中間処分場に到着し、マニフェストを持って処分場事務所へ手続きのためダンプから降りた時にめまいがした。2階事務所への階段を上る際にめまいがひどくなり、階段途中で意識がもうろうとし転げ落ちたところを事務所の人が発見し、救急車にて病院へ搬送された。	71	413	1	1~ 9
2017	6	10~ 11	被災者は、擁壁の止め材をサポートで押す為、栈木で杭を作成する作業を行っていた。長さ50~60cmの栈木を斜めに切断しようとして、左手で栈木を持って丸のこで切断したところ、丸鋸が滑り、左手人差し指に丸鋸の刃が接触し、左手人差し指を切ってしまった。	36	131	8	1~ 9
2017	6	15~ 16	当社資材置場において、足場材料をトラックの荷台に積みこむ作業中、被災労働者は、トラックの荷台の上の材料の上に乗し、下から持ち上げられた材料を受け取って積みこんでいたところ、誤って足を滑らせてしまい、高さ約1.5~2mからアスファルト地面に落下した。その時、咄嗟に左手を地面についたところ、落下の衝撃で手首を骨折してしまった。	26	221	1	1~ 9
2017	6	9~ 10	会社の作業場にて片付け作業中、ディスクグラインダーにてスレートを切断中、機械が跳ね返り、左腕の服を巻き込んだと同時に左腕を創傷した。	61	153	8	1~ 9
2017	6	16~ 17	土間工事でモルタルを練る機械を洗浄していた際、モルタルを練る羽を動かしながら、機械に付いているモルタルを取り除く作業中に、羽に指が挟まり負傷した。	70	162	7	1~ 9
2017	6	15~ 16	被災者が、6tトラックで廃材入りフレコンを運搬し荷卸作業中、フレコンに固定してある吊りバンド部分をバックホウのフォークで挟み易いよう持ち上げて開いたところ、バックホウのフォークに右手	62	145	7	10 ~ 29

			人差し指を挟まれて負傷した。				
2017	6	14～ 15	解体中、4階フロアにおいて石膏ボード片を詰め込んだフレコンバックを、4階踊り場から3階踊り場に落下させて排出する撤去作業を行っていたところ、足がフレコンバックの持ち手部分に絡まり落下した。	69	418	1	10 ～ 29
2017	6	14～ 15	個人宅解体工事現場にて、脚立にのぼり、土壁をバールで取り壊していたところ、土壁が手前に落ちた為、びっくりして脚立から落ち、左膝を負傷した。	22	371	1	10 ～ 29
2017	6	9～ 10	リフォーム工事にて、出窓サッシ解体後に、被災者が、屋内で出窓枠に短い脚立をかけて、その上に上がり、屋内から出窓の外にある長い脚立を持ち上げて家内に入れる作業中、足場になっていた短い脚立がベニヤ板床上で滑り、被災者が約70cm落下し、体の前面左側中腹部下側を床面に強く打ち、打撲傷を負った。（骨折はしていない。）	85	371	1	1～ 9
2017	6	11～ 12	当社資材置き場でトラックの荷台から型枠材を降ろす作業中、誤って足を滑らせ（高さ2m程）転落し、地面へ胸を打ちつけ負傷した。	55	221	1	30 ～ 49
2017	6	7～8	工場において、トラックの荷台でワイヤーを引っ張っていたところ、引っ掛けていたワイヤーが外れ、左足首に当たり、骨折負傷したものである。	34	379	4	10 ～ 29
2017	6	14～ 15	個人宅塗装工事において塗装工事中、左手に塗料、右手に脚立を持ち移動中、その脚立に足をからませ転倒し、その際に左手を地面に強打し、骨折した。	56	371	2	1～ 9
2017	6	10～ 11	本社倉庫内（作業場）にて、レンガブロックを作る作業をしている時、セメントの粉が長靴の縁に積もり、それが水で濡れた状態になった。帰宅後に両脚を見ると、長靴の縁の高さで帯状にただれていた。	19	519	12	10 ～ 29

2017	6	16~ 17	コンクリート解体作業中に、3メートルの高さの足場にて、安全帯を掛け直そうと右手に電動工具を持っていたため、左手にて安全帯を外し、振り返った際にバランスを崩し、飛び降りるような形で落下した。落下した先には、解体後のコンクリートがあり、右足を強打した。	35	411	1	1~ 9
2017	6	10~ 11	1階屋根で作業中、資材を取ろうと左足を踏み出した際、左足で瓦を踏み、事前にウエスで瓦を拭き上げてはいたがまだ湿っていた為に、左右の足が瓦で滑った。その際、右手には足場の短管を持っていた為、左手で全身を支えようとしたが支え切れず、右半身から落下した。	22	415	1	1~ 9
2017	6	14~ 15	自社第二工場内にて足場ばらし作業中、足場（2m）の上からバランスを崩し落下して負傷した。	44	411	1	10 ~ 29
2017	6	9~ 10	マンション1F電気室入口の前において、三尺脚立の2段目にて電気室入口周りの外壁の塗装中、振り返る際に足を踏み外し転倒した。その際、ローラーを右手に持っていたため、受け身をとれず左手にて落下した。土間コンクリートに手の平からついた際、腕を捻りながら転倒した。	33	371	2	1~ 9
2017	6	11~ 12	倉庫で現場に行く準備をしている時、脚立に乗って棚から上の物を下ろそうとして、バランスを崩して転倒し、下に置いてあった一斗缶の角にぶつけて、肋骨が折れた。	44	371	2	1~ 9
2017	6	13~ 14	資材倉庫にてトラックに型枠資材を積み込み作業中、最上部に積んだパイプサポート材が斜めになっており、荷締めのために向きを整えようと、積み荷の上に登り移動中に、足を滑らせバランスを崩し、約2m程の高さから地面に飛び下り着地した際に、左足踵に負担がかかり負傷した。	63	221	1	1~ 9
2017	6	9~ 10	重機の手元作業中、玄関ドア上部の金具が外れ、手元をしていた被災者の左前腕に落下し、左前腕部を負傷した。	19	145	4	1~ 9

2017	6	16～ 17	屋外敷地内において、外構塗装工事中、階段の段差に躓き、階段の踏み板に左足の膝が当たり、開放骨折した。	26	413	1	1～ 9
2017	6	17～ 18	現場横の駐車場で、3人でダンプにペッカーを積み込む際、体勢が崩れ、ペッカーの下に指を挟む災害が発生した。	29	612	7	10 ～ 29
2017	6	14～ 15	トラックに機材を積み込み作業中に突然、横に置いてあった鋼材（長さ3m）が倒れてきて、逃げきれず右腕を打撲し負傷する。	67	521	5	1～ 9
2017	6	13～ 14	山中において伐倒作業中、被災者が伐倒した際に、近接していた木が絡まり折れて落下し、被災者の右大腿部に当たった。伐倒前による確認は実施したものの、枝が絡んでいる木に気付かなかった。病院で診察した結果、右大腿骨の転子部骨折と判明した。	60	712	4	10 ～ 29
2017	6	14～ 15	倉庫でサポート整備作業中、積み上げていたサポートが一部荷崩れを起こし、右足安全靴に落下し負傷した。安全靴を履いていたが、サポート全体が被さり、安全靴鉄部外で負傷した。	42	379	4	10 ～ 29
2017	6	11～ 12	作業場内において、正門前倉庫天井張り工事現場で使用する鉄板の加工作業中、ボール盤で鉄板に穴をあけようとしたところ、穴をあける印がクズで見えづらかったので、手袋をしたまま右手で鉄板上のクズをはらった時に、動いていたドリル先に誤って手袋が触れて巻きついてしまい、そのまま右手首を捻る形となり負傷した。	53	152	8	1～ 9
2017	6	14～ 15	木造納屋の解体工事中に、屋根から降ろした太陽熱温水器の中の水を抜こうとして、ドレインを開けたところ、熱湯が出て、右足の甲にかかり火傷をした。	24	391	11	1～ 9
2017	6	15～ 16	2tトラックで廃棄物を運搬し、帰宅中に交差点内において右折しようとした際、直進して来た対向車と接触し、負傷したものである。	46	231	17	1～ 9
2017	6	9～ 10	船を接岸するため、船上で係留索を陸上作業員へ渡す作業中、体勢を崩して船倉内（約6m）底へ転落し、負傷した。当時の天候は曇り、南東の風、風力1、波高0.3mで海上は平穏だった。	56	414	1	1～ 9

2017	6	16~ 17	新築工事現場で、倉庫の床にスタロホームを敷いて並べる作業中、敷き終わったので、基礎造成のための床の周りに掘削していた穴に一度降りて、上がろうと床の縁に組んでいた鉄筋に足を掛けたところ、鉄筋が雨で濡れていたため足が滑り、掘削した穴（深さ約1m）に転落し、左肩等を打ち負傷した。	46	521	1	10 ~ 29
2017	6	8~9	リフォーム中の住宅現場にて、足場の階段を下りた際、雨で地面が濡れていて転倒し、その際に右手をつき負傷した。	56	411	2	1~ 9
2017	6	15~ 16	解体工事の際に発生した有価物（アルミサッシ）を資材倉庫に運び、トラックから積み降し作業をしていたところ、足を踏み外し、トラック（高さ1.5m）から落下し、手をついたため負傷した。	69	221	1	1~ 9
2017	6	14~ 15	屋上の手摺り工事中、手摺りの鉄パイプを切断していたところ、切断グラインダーの刃が折れ、衝撃でグラインダーの刃が腕に当たり、左手の肘下8cm程下、18cm程縦に裂傷した。	58	153	4	1~ 9
2017	6	14~ 15	被災作業員は、個人宅屋根補修工事現場において、1階の屋根の上で屋根瓦の補修工事中、7段脚立で下に降りる際、最上段で足を滑らせて踏み外し、地面に転落し、左肘と背骨を骨折した。	34	371	1	1~ 9
2017	6	16~ 17	会社の倉庫内で、天井の軽天材をトラックに積み込むため小さくしようとしてバールで叩いたところ、メガネの下側から鉄片が当たって負傷した。	56	521	4	10 ~ 29
2017	6	14~ 15	木造住宅の外壁塗装の下準備のため、ボード目地のコーキングをカッターではぎ取っていたところ、勢い余って左の人差し指を切ってしまった。その際、手袋はしておらず、2段目の足場（2m位の高さ）に乗って作業していた。	26	364	8	10 ~ 29
2017	6	15~ 16	個人宅解体・土間工事において、3tダンプでコンプレッサーを返却しに行き、コンプレッサーを降ろすためにダンプのサイドのアオリを倒していたので、返却後、そのアオリを元に戻すため、勢いをつけて持ち上げたところ、右肩に激痛がはしり負傷した。	55	221	19	1~ 9

2017	6	15~ 16	自社倉庫内にて、片付け作業後、火のついたタバコをくわえたままシンナーで手を洗っていたところ、タバコの灰がシンナーの入った缶の中に落ちたため引火し、両足首・のど・左手を火傷した。	20	512	11	1~ 9
2017	6	3~4	自社資材置場で、ピケ材の柱（長さ約3.8m、重さ約15kg）の片付け作業中、1本ピケ材の柱を壁に立て掛けていたが、不安定だったせいか、柱が倒れてきた。咄嗟に左手で受け止めたが支えきれず、地面に置いていた鉄かごの縁と柱のコマの部分とで指が板挟みになり、負傷した。	33	521	5	1~ 9
2017	6	9~ 10	テラス工事の墨出し作業中、1.4mのウッドデッキの手すりに裸足で乗っていたところ、バランスを崩して自ら飛び降り、左足より着地し踵を負傷した。（1cm程の段差に踵が接触した。）	58	419	3	1~ 9
2017	7	8~9	第一工場にて鉄板を4tトラックに積む作業中にダンゼックスベルトが切れて鉄板が落下し、右足首に直撃し右足を受傷した。	54	611	4	50 ~ 99
2017	7	8~9	工場朝に残材の片付け整理中に発生した。長さ約1m、太さ約2.5cmの鉄筋を、切断機で切断する際に誤って鉄筋先端部を持って押さえていたため、切断の反動で鉄筋と台の間に左小指をはさみ負傷した。	57	159	7	10 ~ 29
2017	7	13~14	会社の資材置き場（川下）にて足場の資材（クランプ）をコンテナの中に運ぶ片づけ作業中、足元のコンクリートブロックに気づかず踏みつけて、足をひねって資材を持ったまま転倒し負傷した。右第5中足骨骨折 右足関節前距腓靭帯損傷	42	529	2	1~ 9
2017	7	9~10	ヤード内で部材整理中、体から離れた場所にある、公板F-4018を3枚一気に持とうと足を踏んばったところ腰を痛めた。F-4018タテ40cmヨコ180cm厚さ5cm重さ12.3kg	35	611	19	10 ~ 29
2017	7	15~16	資材置場でトラックからユニックで材料をおろす際、材料がゆれ顔に当たってケガをした。	36	212	6	1~ 9

2017	7	7~8	人参畑にて、トラックの荷台で作業を終え、荷台から地面に降りた際、膝を痛め負傷した。膝に違和感があった。	41	221	1	1~9
2017	7	16~17	自社資材置き場において、資材片付け作業中、誤って脚立を踏み外し腹部を脚立に強打、骨折のケガを負った。	44	371	1	1~9
2017	7	11~12	小学校で門柱解体の作業をしているときに、切断機（エンジンカッター）で、コンクリートの門柱を切断する際に、門柱内に鉄筋があることを想定し作業を進めていたが、集中力・注意が足りなく切断機の刃が鉄筋に当たり、切断機が跳ね返り切断機の刃により顔左側を切ってしまった。	25	169	6	10~29
2017	7	16~17	麦出庫のため、フレキシブルコンテナの上で作業を行い、作業を終えてコンテナから降りる際に、左足かかとから着地し亀裂骨折したもの。	25	521	3	1~9
2017	7	15~16	本社、資材置場にて、屋根資材の整理点検中、屋根資材（トタン）の縁（側面）によって、誤って、指を負傷した。	48	521	8	1~9
2017	7	19~20	会社の置場でトラックに足場の積み込み作業をしている時に、足場のパイプのバランスが崩れてしまい約40本の足場が全身にぶつかり、全身を負傷してしまった。	17	521	5	1~9
2017	7	18~19	イベント終了後、作業員が解体を始めステージトラス上で電飾付きパネルを撤去中に配線用ケーブルを持ち、吊りワイヤーを切断したところ、コネクタより機材本体が外れステージ上に電飾付パネルが落下し、機材が破損し飛散した一部がステージ裏下で作業していた作業員のヘルメット頭頂部にあたり負傷した。	20	359	4	1~9
2017	7	8~9	ダンプのバンパーに両足を乗せて荷台のセメントを引っ張り下ろそうとしたときに、左足から地面に降りたが、地面のアスファルトまでの距離が思ったよりもあり、つま先立ちになってしまい、左足に体重がかかり、足を痛めてしまった。	62	221	1	1~9
2017	7	9~10	1階外壁（トタン）解体工事中、脚立1段目で作業をしていたら誤っ	69	371	1	1~9

			て転倒し肋骨を負傷したものである。				9
2017	7	9~10	準備段階で屋根に上がり何等かの作業をしている時にバランスを崩す等して転落したと思われる。	75	415	1	1~9
2017	7	9~10	文化会館3階備品倉庫にて、備品貸し出しのため、倉庫内の長机（折り畳み式）を移動しようとした際、長机が倒れ右足に当たり、甲部分に受傷したものの。	41	414	1	50~99
2017	7	9~10	工場内トナープラント2階に弁当を配達していた際、突然爆発が起こり火災による熱風、煙、液体を全身に被り自職場へ避難した。その後、目の痛み、気分が悪くなった。	66	379	2	1~9
2017	7	16~17	回収した資源物（ペットボトル）を処理施設に移送するため、飛散防止ネットを装着する際足を滑らせトラックの荷台から落下し、頭と腰を打撲した。	46	231	17	1~9
2017	7	17~18	被災者は本社倉庫にて商品の荷受け作業をしていた所、ぶら下げ形のトロリーがレーンにしっかりとかかっておらず落下させてしまい、顔面にぶつけてしまった。右目下あたりを打ち、症状がひどくなかったためにそのまま作業を続けていたが、後日腫れがひどくなった。	26	212	4	10~29
2017	7	15~16	バイクで朝刊配達中下り坂のカーブで、対向車をよけようとして、ハンドルを左に切った際、少し段差がありハンドルを取られ左側に転倒し左足首を、バイクに挟まれ負傷してしまった。	38	413	1	1~9
2017	7	14~15	客先構内において天井クレーンのタラップ手摺取付作業を被災者（作業長）含む4名で行っていた。手摺取付後のグラインダー仕上作業の電源をクレーンからとるよう被災者が指示し、他の作業員もトロリー近接作業でないため了承した。その後グラインダー作業に取りかかろうとした際、被災者が作業予定に無かったストッパー取付用ボルトの締め付け作業を開始した。被災者がトロリー点検用デッキとランウェイガーターに足をかけた状態（トロリーに近接した状態）でスパナを用いてボルトに接触した際に感電し被災した。	33	418	9	10~29

2017	7	9~10	1階高床部にてRC柱補修工事で作業を行う柱の前に区画されて台車に載った設備冷媒ラック材があり、作業の支障になるため被災者自身で台車を押して移動しようとした。少し荷が崩れてしまったので資材を自分で直し、今度は引っ張って移動を試みた際、荷が自分の方へ崩れ、5.4kgの冷媒ラック4~5枚が被災者の左足の上に崩れ落ちて負傷した。	44	611	5	1~ 9
2017	7	9~10	設備撤収作業の際に側溝の蓋の段差につまずき転倒し、左足膝を強打してしまい半月板を損傷してしまった。	75	417	2	1~ 9
2017	7	11~12	被災者は、リサイクルセンター容器処理施設解体室にて、フォークリフトを走行させるための鋼板（118kg/枚）を解体室入口で、台車から降ろす作業をしていた。作業員4名で作業を行っていたが、被災者は、台車から鋼板を降ろす際に、腰に痛みを感じた。休憩後も腰痛が治まらなく、腰臀捻挫と診断された。	39	921	19	1~ 9
2017	7	10~11	当社倉庫内において山の斜面等用のモルタル吹き付け機のメンテナンスを行う作業中に誤って機械上部のフタが閉まり右手薬指を負傷した。	45	391	7	10 ~ 29
2017	7	11~12	工場改修工事においてハト小屋にサッシを取り付けるための下地胴縁取付作業を行っていた。屋根の上にはかつて小屋があつて、今回の工事ではそれを解体し天井材の上にベニヤと青シートを敷いて雨養生をしてあつた。事故当日、朝の作業指示、打ち合せにて、胴縁取付作業には安全帯を使用するように指示した。作業中は安全帯を内側の足場にかけて作業していた。移動時、安全帯のフックを掛けかえようとした際つまずいてふらつき、バランスを崩して開口部から転落した。	55	414	1	1~ 9
2017	7	11~12	足場の上でコンクリート壁はつり中にドリルを使用し穴をあけていたが鉄筋にドリルの刃がくいこみその反動でドリル本体が顔にあたり骨折した。	36	169	6	1~ 9

2017	7	11~12	家屋解体工事に於いて、被災者は斜面で重機ごと転倒し、負傷した。	66	145	2	1~9
2017	7	15~16	お客様の屋根の上で屋根塗装中、左足首をくじいた。痛みもひどくなくそのまま治るものと思っていたが、やはり少し違和感を覚えた。	29	415	19	1~9
2017	7	9~10	工場において、屋根の養生作業中、目測を誤りスレートをふみ抜いて墜落した。左肩の打撲左膝脛骨と腓骨の骨折と診断された。	45	415	9	30~49
2017	7	16~17	会社で仕入れた材料の手摺（1.8m、10kg）をトラックから降ろす作業中、手が滑って右足甲に落ちた。手渡しで作業していた。	30	521	4	10~29
2017	7	13~14	地上15mの屋上外部足場にて、屋上の防水コンクリート打設中、コンクリート打設時の詰まり修理の際、足場上での作業中、安全帯無しでの作業でバランスを崩しての転落。	44	411	1	1~9
2017	7	18~19	会社の道具を買いに店にバイクで向かう途中、交差点で車と接触した。	59	231	17	1~9
2017	7	11~12	屋根改修工事現場にて施工箇所から高所作業車への移動の際に転倒、高所作業車のバケットより地面へと落下した。	49	146	1	1~9
2017	7	8~9	原資材センターにて仮設資材の整理作業中金物カゴから部材（隙間ステップ）を取り出す際に手元がずれてしまい、カゴと手に持った部材の間で手を挟んでしまい負傷した。	30	521	7	1~9
2017	7	13~14	2階にて流し台上の収納棚を交換のために取り外す際に、外れた棚を支えようと無理な体勢となり、脚立から飛び降りた時に左足踵を骨折した。	44	371	3	30~49
2017	7	15~16	倉庫で車から荷降ろし作業をしていたところ、棚から工具が左足の上に落ちた。	29	364	4	10~29

2017	7	15~16	積み荷の締め直しのため路上にトラックを止め、荷台で荷物の移動をしていたところ、小さい型枠材（パネルの加工材）を大きいパネルと勘違いし、足を置いたところ天秤になりトラックの荷台から転落、身体を支えるため右手を着いたときに右手首を骨折した。	25	221	1	10 ~ 29
2017	7	15~16	上記被災場所にて鉄屑についている木材をかなづちとバールではがしていた時に、皮手袋をしていたが、そのうえから鉄屑で右手を切り、縫合する負傷をした。	16	521	8	1~ 9
2017	7	11~12	工場において、梯子に乗りメッキ装置の塗装をしていたが、昼休みのため梯子が降りようとしたとき、急に意識を失い中段のステージに墜落した。意識を失った可能性としては天井クレーンの電線に体の一部が触れたため、感電したものと考えられる。	20	413	1	1~ 9
2017	7	8~9	木造家屋撤去作業時に生じた産業廃棄物を選別の上、重機を使用し、底にコンクリートブロックを敷いた鉄製のコンテナに産業廃棄物を入れる作業中、そのコンテナ付近で作業をしていたところ、鉄製コンテナの底に敷いたコンクリートブロックが産業廃棄物の荷重に耐えきれず壊れてしまい、鉄製コンテナが被災者の足の上に落ちてしまい負傷した。	62	611	7	1~ 9
2017	7	13~14	鉄鋼アーケード解体工事作業中、鉄骨の柱が落下した際、左足に当たり負傷した。	66	521	4	1~ 9
2017	7	11~12	解体用の養生足場の解体作業中に布単管の取り外し作業を行っていた。建地単管に安全帯を掛けて作業をしていたが布単管を取り外す際、建地単管のクランプに引っ掛かり建地が抜けて、建地といっしょに作業員が、墜落した。	25	411	1	1~ 9
2017	7	16~17	資材置き場において鉄筋D51、L=400mm（約6kg）を研磨作業している際に加工台に仮置きしていた鉄筋が転がり左手中指に落ちて負傷した。	25	521	4	1~ 9
			家屋解体工事中、1階付近で鉄骨ALCバラシ・ガス溶断・合番作業中、重機が2階から1m×1mのALCを降ろしていた。その際、2階に				

2017	7	13~14	残っていたALC1枚がずれて落下、ヘルメットの上から頭に直撃した。すぐに作業を止め、現場で様子を見たあと、事業主に家まで送ってもらった。	42	521	4	1~ 9
2017	7	18~19	新築現場2階にて防水シートを運搬中に蜂に追われたため回避しようとした際に吹き抜け部から転落した。	19	414	1	10 ~ 29
2017	7	10~11	木造住宅解体工事現場で、4トンダンプに丸太の束（約30本）を積載する作業において、被災者が丸太のワイヤーを外そうとしたとき、バランスを崩して約2.5メートルの高さから地面に転落した。背中から転落し、頭部と右肩を打撲した。痛みが酷くなった。第七頸椎の骨折と判明した。	36	221	1	50 ~ 99
2017	7	16~17	事業場屋外においてベニヤ板（1.82m×0.9m×5.5mm）を従業員2名にて複数枚ずつ移動作業中、移動先より当該ベニヤ板十数枚が滑り落ち、通りかかった負傷者の足に当たり、反対側に置いてある資材（通柱）に倒れ受傷した。	77	611	5	10 ~ 29
2017	7	14~15	本件は、マンション大規模修繕工事現場において、仮設足場内（屋外）で解体作業をしていたところ、職長が現場監督へ「しんどい」等の体調不良を訴えた。熱中症と診断されたもの。	45	715	11	1~ 9
2017	7	11~12	屋根の塗装をするため屋根に上がり吹き付け作業中、バランスを崩したため落下を防ごうと掛けていたロープをつかんだところ、当該ロープの張り具合が悪く、高さ約3mの所から落下し負傷した。	29	415	1	1~ 9
2017	7	14~15	倉庫でパイプを片付けている時束になっていたパイプの上に乗っていたら結束が不十分なため、束が倒れて足を挟んだ。	22	521	7	1~ 9
2017	7	15~16	解体工事で一階の屋根から足場に移動していたら足が滑って落下した。	68	411	1	10 ~ 29
			解体現場において、階段下で建物を解体してできた廃材を集める作				

2017	7	8~9	業をしている時、階段下部に廃材が触り、階段がぐらつき倒れてき、作業員の体全体に階段が覆い被さり、仰向けに頭から倒れて、背骨と腰骨が数ヶ所折れた。	69	413	5	10 ~ 29
2017	7	11~12	建物底の修繕作業で、下地木材を固定したボルトをサンダーで切断していたところ、機械握り手部分が梁に当たり、機械が跳ね返り腕に当たった。	61	159	6	1~ 9
2017	7	15~16	自社倉庫で、水性塗料を用いて、防毒マスクを使用せず、スプレー塗装にて色見本を作成したところ、数時間後に気分が悪くなった。スプレー塗装なので、飛散を考えて、倉庫のシャッターを閉めて、作業場所付近も養生シートで養生して作業していた。	20	514	12	1~ 9
2017	7	15~16	自社倉庫において、水性塗料を用いて防毒マスクを使用せず、スプレー塗装にて色見本を作成したところ、数時間後に気分が悪くなった。スプレー塗装のため、飛散を考えて倉庫のシャッターを閉め作業場所付近も養生シートで養生して作業を行っていた。	23	514	12	1~ 9
2017	7	9~10	8キロぐらいの手荷物を落ち、スラブから隣の屋根に上がるため脚立に足を掛け隣に移る時に左ヒザの左側部分にプチッと何かが切れるような音がして、その場にうずくまり歩行不能となった。	52	371	19	1~ 9
2017	7	15~16	玄関の天井のコーキング中に、120cmの脚立の上から、落下した。	63	371	1	1~ 9
2017	7	15~16	自社倉庫で作業中、バックホーを移動させ、坂にかかった時にバックホーが上下に激しく揺れ、前方へ飛ばされ頭部より落下した。	52	142	1	1~ 9
2017	7	14~15	改修工事で押入巾木を電動丸ノコ（スライドソー）で加工中、誤って左示指及び母指を負傷した。	39	131	8	1~ 9
2017	7	17~18	現場の鉄階段を移動するためのボルト取り外し作業中に、工具を取りに向かおうと安全帯を外し、BT足場から下りている途中で足を滑らせ約2mの高さから落下した。	54	411	1	1~ 9
			9階現場にて、丸鋸を床に置いて細い木材の加工中に刃がつかえ、				1~

2017	7	16~17	回転中の刃が指に当たった。	54	131	8	9
2017	7	8~9	資材整理作業中の移動の際、室内階段高さ1.12mの6段程度の階段から足をすべらせ床に落ち右肩と右手を負傷した。	79	413	1	10 ~ 29
2017	7	8~9	外部の足場（2階）で、足場組立中に、ふらついて1階下に落下した。（5mの位置から落下した。）	66	411	1	1~ 9
2017	7	16~ 17	解体工事作業中、現場で廃材の分別作業中、誤って石につまずき足をひねって転倒した。左足アキレス腱に痛みがあるのでその場で作業を中止し帰宅した。	53	416	2	10 ~ 29
2017	7	13~ 14	工場にて在庫の鉄筋曲げ機で加工中に発生した。長さ約1m、太さ直径13mmの鉄筋を加工機にセットしている途中に足で作動させるスイッチを作動させてしまい左手を作動部と鉄筋に挟み左手を骨折裂傷した。	75	159	7	10 ~ 29
2017	7	16~ 17	事務所作業場にて、鉄骨切断作業中に電動工具（バンドソー）上の切粉を取り除く時に電動工具（バンドソー）に近づきすぎ、保護具（皮手）が巻き込まれ怪我をした。	24	169	7	1~ 9
2017	7	16~ 17	解体工事で排出された木くずをダンプカーで自社焼却施設に運搬搬入し、後ろの扉を開けた際、木片（縦10cm×横10cm×長さ50cm）が左手首に落下し受傷した。	64	522	4	1~ 9
2017	7	6~7	建築工事に使用する鉄筋を元請所有の加工場で加工するため、事業主及び、労働者3名が自家用車（ライトバン）に同乗し、進行方向左側に車両が逸脱し、ガードレールの端部に衝突した後、道路脇の川に転落した。当日未明まで大雨が降っていたことから、増水しており、車ごと流されてしまった。	19	231	17	1~ 9
2017	7	6~7	建築工事に使用する鉄筋を元請所有の加工場で加工するため、事業主及び、労働者3名が自家用車（ライトバン）に同乗し、進行方向左側に車両が逸脱し、ガードレールの端部に衝突した後、道路脇の川	25	231	17	1~

			に転落した。当日未明まで大雨が降っていたことから、増水しており、車ごと流されてしまった。				9
2017	7	6～7	建築工事に使用する鉄筋を元請所有の加工場で加工するため、事業主及び、労働者3名が自家用車（ライトバン）に同乗し、進行方向左側に車両が逸脱し、ガードレールの端部に衝突した後、道路脇の川に転落した。当日未明まで大雨が降っていたことから、増水しており、車ごと流されてしまった。	29	231	17	1～ 9
2017	7	11～ 12	鉄骨解体での作業中において、体を移動する際、底溝のフタがない為、つまずいて転倒した。その際体を変な状態でひねった際、右もものつけ根が負担がかかったものと思う。	63	419	2	1～ 9
2017	7	13～ 14	屋根塗替工事の為梯子を登り1.6m位の場所で足が滑り地面に落ちて右足をつき踵にひびが入る。	66	371	1	10 ～ 29
2017	7	11～ 12	足場上にて散水ホースのきりまわし作業中に安全帯の不使用のため足場から地上に転落した。下ざん等がなかったため。	24	411	1	10 ～ 29
2017	7	11～ 12	屋根修繕工事現場において、被災者はトラック荷台で木材を電動のこぎりで切断中、誤って左手親指にのこぎりの刃が接触してしまい負傷したものである。	44	131	8	1～ 9
2017	7	9～ 10	一戸建貸家解体工事現場でバックホーのオペレーターが操作していて状況を見るため一時操作を停止していたところ、解体家屋内に置いてあった土のう袋を取りに家屋内に入った際、解体途中の状態の梁材が斜めに落下して来て左肩に当たり左鎖骨を骨折した。	64	415	4	1～ 9
2017	7	9～ 10	会社事務所ドア入口前のタイルの上を松葉杖を使って歩行中、滑って転倒してしまい、左足大腿部を骨折した。	47	417	2	1～ 9
		13～	自家用車を運転中、車両を左側に寄せたところ、ガードレールに接触し、左足を負傷した。（仕事終了後に、次の現場がまだ開始前で				10

2017	7	14	はあったが、仕事道具を次の宿舎へ会社の指示により運んでいる最中であつた。)	31	231	17	～ 29
2017	7	8～9	当社資材置場兼加工場において、屋根部材の鋼板（4000×700mm、1枚約2kg）の曲げ加工中、加工後に機械の手前に設置していた受け台（高さ約1m）に置き、鋼板20枚程度を繰り返し作業して、受け台に重ね置いていったが、重ね置きした鋼板を手前に引いたとき、受け台が手前に傾き転倒し、重なった鋼板が被災者の左足元に直撃し受傷した。	19	521	4	1～ 9
2017	7	20～21	当社資材置場において、炎天下、昼過ぎから敷地内で除草剤を撒く作業をしていた。帰宅後、夜に全身の筋肉のこわばりが生じ、一向に改善しないため翌日通院したところ、そのまま緊急入院となった。	47	715	11	10 ～ 29
2017	7	15～16	立てかけてあつた鉄板の塗装をする際に、とめてあつた受け台を外して作業しようとしたとき、自分の方に倒れてきた鉄板（200kg～300kg）の下敷きになり、顔面を打ち負傷した。	26	521	5	1～ 9
2017	7	7～8	朝現場に出発する前の準備中、トラック荷台よりエアコンを降ろすときに、腰に負担がかかり痛めてしまった。	44	611	19	10 ～ 29
2017	7	10～11	当社置き場において、まくら木の片付け作業中、積み重なつていたまくら木が崩れ、左肩に激突し負傷した。	19	522	5	30 ～ 49
2017	7	9～10	自宅兼事務所の外壁塗装を開始しようとして、脚立を伸ばして梯子の形状に変えた後、材料を持って梯子を3m程のぼつたところで、足を滑らせて落下した。その際に右あばら骨と骨盤にヒビが入つた。	41	371	1	1～ 9
2017	7	14～15	資材置場で分別のため、ガラス片についたテープをはがそうとして右手を負傷した。	21	529	8	1～ 9
			新築工事中の12階建マンション6～7F階段踊り場において、塗装工				

2017	7	10～ 11	事の養生作業中（天井）、4尺脚立での作業中、脚立上で方向を変えた際にバランスを崩して転倒した。その際、右手を床について右手首を骨折した。	23	371	1	50 ～ 99
2017	7	9～ 10	会社の宿舎にて、壁の補修や周辺の草取りを行っていた。作業中に調子が悪くなったので、仕事を止め病院へ行ったところ、検査の結果、熱中症で入院加療が必要となった。	69	715	11	10 ～ 29
2017	7	9～ 10	リフォーム工事現場において、壁の改修作業中、サイディング材を運んでいた際にバランスを崩し、高さ約2mの足場から地面へ肩から落下し、負傷した。	55	411	1	1～ 9
2017	7	8～9	ジェニーリフトにて枠組トラスを施工している最中に、安全装置のセットが不十分であったためにジェニーリフトのバランスが崩れ、転倒しかけたので慌てて左手で止めようとしたが、そのままジェニーリフトが床に倒れ、左手中指付根が挟まれてしまった。	23	219	5	10 ～ 29
2017	7	16～ 17	当社の資材倉庫内で、脚立にのぼって資材の収納作業をしていたところ、誤って足を滑らせて転落し、床で右脇腹を強打し、右肋骨を一部骨折した。	47	371	1	1～ 9
2017	7	16～ 17	資材置場にて、バックホウのアタッチメント交換作業中、部品（約10kg）を誤って手から足に落とす。当日は大したことはないと思っていたが、翌朝になって紫色に腫れていた。	70	612	4	1～ 9
2017	7	9～ 10	タワーパーキングの解体作業中、解体した鉄骨をクレーンで移動させる作業の補助の際、鉄骨の上に乗っていたところ、自身が乗っていた鉄骨が崩れ落ち、咄嗟に近くの足場に飛び移ろうとしたが間に合わず、10m下の地面に落下し負傷した。なお、常日頃から安全帯の着用を指導していたが、被災労働者は、安全帯は着用していたものの、フックを掛けていなかった。	47	418	1	1～ 9
2017	7	10～ 11	改修工事現場で、鉄製のくずかごをサンダーで切断中に、誤って手を滑らせてサンダーの刃で左手の示指を傷つけた。	54	153	8	1～ 9

2017	7	9～ 10	置場で足場材等の整理片付けをしている際に、パイプに左人差し指を挟んで負傷した。	46	521	7	1～ 9
2017	7	14～ 15	木造2階建ての基礎工事現場で、トラックを移動するにあたって指示した場所とは違う場所に停車をしてしまい、その場所が坂道でサイドブレーキの引きがあまいのと、ローギアに入れていなかった為にトラックが下がり、それを止めようとして後方にある電柱とトラックに挟まれた。	38	221	6	1～ 9
2017	7	14～ 15	事務所ビル16階の原状回復工事の現場において、解体作業における在来間仕切のボード撤去を立馬上にて作業中、想定より大きな面が剥がれ、重量的に支えきれず、立馬から飛び降りてバランスを崩し、左足より着地し左足踵骨を骨折した。	65	371	1	30 ～ 49
2017	7	15～ 16	住宅の塗装工事にて、屋根に登って塗装作業を終えたあと、足場に足を移した際に足を踏み外し、そのまま後ろ向きで落ちて地面に転落し、腰を強打して骨折したものである。	55	411	1	—
2017	7	13～ 14	解体したガラスをトラックに載せ産廃へ搬出する作業を行っている際、ガラス（750mm×900mm）を肩の高さまで持ち上げ歩行中、ガラスにヒビが入っていたためにヒビから割れて、右手肘下に当たり、裂傷を負った。	25	529	8	30 ～ 49
2017	7	10～ 11	解体工事現場にて、重機から降りる際に重機のオイルで滑って転倒し、左足根骨と左足関節を負傷した。	50	145	2	10 ～ 29
2017	7	10～ 11	基地トロリー庫内レール置場にてレール加工の作業中、切断したレール（L12.5m）を山越器を使用して仮置きをしようと吊り上げた際、若干山越器が傾いていたため、レールが壁側に横流れし、レール置場のレールとの間に指を挟み負傷した。	63	521	7	1～ 9
2017	7	3～4	駅内工事で、脚立に乗ってメッシュシートビス止め作業中に、切粉が目に入り刺さった。そのとき、目の防護（ゴーグル）等はしていなかった。	29	521	4	10 ～ 29

2017	7	1~2	3階改修現場において、硝子を取り外し、脚立を降りる際にバランスを崩し、取り外して立て掛けていた硝子に右手を掛けた際、その手が滑り、右手人差し指第一関節付近を負傷した。	47	529	8	10 ~ 29
2017	7	14~ 15	当社の車庫にて、コンクリート圧送の配管（3m）を外す作業中、バランスを崩して足場から落下し（2m）、肩と腰を負傷した。	44	149	1	1~ 9
2017	7	17~ 18	お客様の屋根見積りの為、屋根に梯子を掛け、危険な為の下に1人補助として置いて梯子を登り、屋根に右足を掛けて左足を離そうとした瞬間、梯子が横にずれ、焦って体を立て直そうとしたが、梯子に手が届かず落下した。	35	371	1	1~ 9
2017	7	14~ 15	当社が請負う解体工事現場内において、下請負会社の従業員が、工場の撤去のための解体作業をしていた。ユンボのアタッチメント（小割機）を取り替えようとしたところ、誤ってユンボのバケットが、交換用として近くに置いておいたアタッチメント（2t、幅60cm、高さ150cm）に接触してしまい、交換用アタッチメントが倒れ、壁とアタッチメントに挟まれてしまった。その際に胸を打ち、小指を挟んでしまい負傷した。	50	145	5	1~ 9
2017	7	11~ 12	体育館棟の正面出入口扉の金物ネジが取れたため直せるかどうか見てほしいとの依頼あり、施工管理技士でもある設計課の被災者が、直せるかどうかの下見に当たった。その下見の際、フロアヒンジ上部金物の部分に左手を添えたとき、突然扉が「ガクッ」と動き、その瞬間、左手人差し指が挟まれてしまった（一瞬の出来事であった）。	70	418	7	30 ~ 49
2017	7	16~ 17	シャッター修理工事の後片けのため脚立を降りようとしたところ、一番下のステップを踏み外してしまい地面に落下し、左肘を強打し脱臼した。	35	371	1	1~ 9
2017	7	11~ 12	個人宅浴室工事において、浴室を解体作業中に、壁面タイルを電動工具において解体中、解体物であるタイルが壁面から剥がれ落ち、左足を負傷した。	25	418	4	1~ 9

2017	7	15～ 16	倉庫でトタン板を整理中、スコップの先を誤って踏み、反動で胸を強打した。	72	364	6	30 ～ 49
2017	7	11～ 12	工場にて片付けをしているとき、出入口の段差に躓いて、右足首を捻ってしまい、踵が着けない程の痛みが生じた。	38	417	2	1～ 9
2017	7	7～8	当社資材置き場で、足場部材を積んだトラックのバタを開いたときに荷崩れし、左手拇指・示指の間を部材と荷台の床に挟まれ、打撲した。	19	521	5	10 ～ 29
2017	7	14～ 15	資材置場において、足場を組む資材の片付け整理をしていたとき、高さ約2mの資材の上に登り、下に置いてある鉄パイプ（長さ約3m、重さ約7kg～8kg）を、しゃがみこんで1本持ち上げようとしたときにバランスを崩し、体勢が悪いまま飛び降り、右足から着地したとき、地面が砂利のため右足が滑ってしまい、右肩から地面に強打し負傷した。	47	611	3	10 ～ 29
2017	7	14～ 15	自社倉庫にて片付け作業中、酸素ビンをどけるとき、よろめいたので思わず右手をついたところ、倉庫のガラス窓に手をついてしまい、ガラスが割れて受傷した。	23	419	3	10 ～ 29
2017	7	15～ 16	外壁に使用する板金（長さ2m、幅20cm、厚さ0.3mm）を切断機で切断中、板金で右手親指をスライドし切傷した。	37	521	8	1～ 9
2017	7	13～ 14	営業活動による運転中、居眠りによりガードレールに突っ込み、事故を起こした。その後、外傷性の肺気胸が発症し、入院することになった。	25	231	17	100 ～ 299
2017	7	14～ 15	倉庫に道具類の整理のため、車から工具などを降ろしながら片付けていたとき、移動しようとしたブレイカー（解体工具）を、誤って左足の小指の上に落とした。最初は痛かったが、大丈夫だろうと判断し帰宅したものの、痛みが酷くなった。	37	364	4	10 ～ 29
			工事用車両で材料を納品しているとき、車両の後部に設置してい				

2017	7	10～ 11	る、材料を煮る溶融釜に火がついていることに気が付き、車を止めた。溶融釜の火を消しに行った際、運転席の上部にある作業荷台から台車が落ちそうになっていたので整理をして降りるとき、釜の蓋が開いていた事に気づかず、左足の膝下まで浸かり、火傷と打撲を負った。	37	341	1	30 ～ 49
2017	7	9～ 10	解体工事現場にて、安全靴を着用し解体作業中に、建物から外壁のコンクリート片が外れ、真下で作業していた被災者の左足の甲に落ち、左足の小指以外の指4本を骨折した。	54	529	4	1～ 9
2017	7	9～ 10	木造住宅内部解体工事現場にて、廃材を室内から屋外に搬出時にバランスを崩し、自分が持っていた廃材を落とした際に、左腕を負傷した。	23	522	4	1～ 9
2017	7	13～ 14	除草作業のため草刈機を使用していた加害者が、草刈機のエンジンを止めずに、またアクセルをふかしたまま、草刈機をガードレールに立て掛けて、草刈機により飛散しそうな空き缶を避けようとし、草刈機から手を離れた。その際、被災者がガードレールを跨いで手を掛けたとき、草刈機が被災者側に倒れ、左上腕に回転中の草刈機の刃が当たり被災した。	65	169	8	—
2017	7	10～ 11	現場の南側足場にて、下から2段目でアスベスト除去作業中、約2cmの蜂が飛んできて、追い払うときに、右手で持っていたカッタースクレイパーが、左手の手の甲に当たり負傷した。	22	719	90	1～ 9
2017	7	16～ 17	工場内で塗料の積み下ろし作業中、脚立の上段に乗って積荷を下ろし、下りるときにバランスを崩し、地面に転倒時に右足首が捻じれ、右足首下の靭帯が切れ、骨にひびが入った。	23	371	1	1～ 9
2017	7	11～ 12	マンション塗装工事現場にて、階段の踊り場で脚立に乗り、電気ボックスの塗装作業中、片足を階段手すりに乗せたときにバランスを崩して転落し、そのまま階段を転がり落ちて負傷した。	65	413	1	1～ 9
2017	7	15～	会社が借地し試験的農園を営んでいる畑にて、水撒きを終え、後始末をしようと畑に下りるとき、階段状の濡れた部分で足を滑らせ、	41	413	1	10 ～

		16	右肩から斜め前向きに2段分落ち、右肩を強打した。					29
2017	7	14～ 15	改造工事現場で、学校の備品（スライド式テーブル）を移動し設置するとき、スライドしたテーブル天板が落下し、右足の指を骨折した。	52	379	4		1～ 9
2017	7	14～ 15	足場資材をリース会社に返却するために、足場資材をトラックに積んだあと、積荷の上に管リベルトで荷締め作業中に、締め込むためにジャッキに体重を掛けたとき、ベルトに掛けている金具が外れ、トラック最上部から後方（背中、後頭部）へ墜落した。その際に後頭部を強打し、直ちに救急車で搬送された。尚、被災当日はヘルメット着用の徹底指導が出来ておらず、また、体重をあずけたジャッキの締め方については何度か注意を行っていた。	20	221	1		1～ 9
2017	7	15～ 16	外壁改修現場で足場組立中、足場5段目床板から誤って約7m下の地面に落下し、右肩甲骨等を骨折した。	30	411	1		10 ～ 29
2017	7	13～ 14	建屋屋根スレート撤去作業で親綱の盛替え中、屋根スレート端部に乗った際に踏み抜き、高さ3.6mより、右頭部・右肩部分からコンクリート地面に墜落した。	30	415	1		10 ～ 29
2017	7	13～ 14	2階屋根上で葺き替え工事のため、既設屋根材取り除き中に、バランスを崩して2階屋根上から地上へ落下した。その際、保護帽・安全帯は装着していたが、解体中であったため親綱はなかった。	41	415	1		1～ 9
2017	7	9～ 10	改修工事現場において、脚立に乗ってボード貼り作業中にバランスを崩し、約2mの脚立の上から落下し、脚を骨折した。	39	371	1		1～ 9
2017	7	14～ 15	廃棄収集運搬後の帰社途中、交差点にて、信号待ちで停車している大型トラックに後方から追突した。	59	221	17		10 ～ 29
		15～	資材置場でトラックに足場材を積んでいたところ、足場材がトラックから落ちて、左下脇腹に接触した。当日は軽い痛みだけであった					1～

2017	7	16	ため、引き続き作業を行ったが、後日、痛みの他に貧血等の症状が でた。	37	521	6	9
2017	7	10～ 11	前日に持ち帰った解体材を、工場で二重配管（直径40cm、長さ5m、 重量400kg）内の残留物回収のため、配管転倒防止用の歯止めを実施 しようとした際に、中央突起配管部を固定していた作業員が手を放 した瞬間に、配管が反対側に回転し、歯止めをしていた別の作業員 （被災者）が、歯止めを使用した鉄製アングルと配管との間に左手 小指を挟まれ、負傷した。配管端には、小径の配管切り口があり、 切り口の尖った箇所と歯止めの間に左手小指が挟まれた。	40	521	7	1～ 9
2017	7	10～ 11	資材搬出の荷降し作業の補助中、吊荷の着地時に、吊荷の梱包がゆ るみ、吊荷の間に指が入り、指を負傷した。	24	611	7	10 ～ 29
2017	7	9～ 10	資材センター内において、トラックから降りて荷を確認する為に歩 行していたときに躓き、右足首を負傷した。	51	416	19	1～ 9
2017	7	19～ 20	自社工場で手押し鉋で加工中、安全カバーが閉まるまで材料を通さ ず、引き戻したときに誤って指が刃に当たり負傷した。	34	133	8	1～ 9
2017	7	11～ 12	倉庫内作業場で、アンカー試験施行時に、ハンマードリルでコンク リートブロックに穿孔中、誤ってドリルのキリ先に手を触れ、左手 を巻き込み、小指を負傷した。	58	169	7	10 ～ 29
2017	7	6～7	倉庫奥に停めた3tユニックに荷積中、昇降に使用していた足掛けの 部分から足を滑らせ、後ろ向きに地面へ落下し、尻もちをつく形か ら腕・頭と倒れた。その後、自力で立ち上がって作業を続け、現場 へ運転して行くも、痛みが治まらなかったため受診した。	72	212	1	10 ～ 29
2017	7	15～ 16	屋根の上からスライド式の梯子を降りる途中、梯子の引っ掛けがき ちんとはまっておらず、金具が外れて梯子が閉じてしまい、転倒し た。	67	371	1	1～ 9
			事務所兼寮に事業主が迎えに来たので、トランクに道具箱（幅1200				

2017	7	6~7	mm×奥行600mm×高さ600mm、重さ30kg程度) を積み込んでいた。 一人で道具箱を抱えトランクに乗せた際、きちんと乗りきっておらず、ずり落ちてしまい、道具箱が傾き、そのまま右足の上に落下し骨折した。	18	611	4	1~ 9
2017	7	8~9	現場到着後、荷下ろしのためにバンのキャリーの上に登り、荷解きの作業中に足を踏み外して落下し、頭と背中を強打した。	70	231	1	
2017	7	9~ 10	解体工事現場にて、トイレの便器の取り外し作業中、誤って便器を落としてしまい、割れた破片が右足に当たり負傷した。	56	391	4	1~ 9
2017	7	16~ 17	倉庫にてトタンの張替え作業中に、足場に使っていた梁部が腐食により折れ、地面へ落下し負傷した。	61	415	1	30 ~ 49
2017	9	14~ 15	倉庫内の片付け作業中に於いて、高さ約1.5mの積み上げた資材上から、最上部の資材がずれた為、滑り落ち床のコンクリートに全身を打った。	45	521	1	10 ~ 29
2017	9	11~ 12	当社工場にて、6M×3.6Mの型枠パネルを作成中、釘打ち機を持ちながら作業をしており、誤って釘打ち機の先端に右手人差し指が触れてしまい、釘打ち機から釘が出ていたため受傷した。	53	169	8	10 ~ 29
2017	9	10~ 11	午前中に内装解体場所で作業員（B）が天井吊り設備配管（排水鉄管：40φ、約10kg）をセイバーソーで切断しているとき、天井吊り材（既設番線吊り）が外れ、設備配管が継ぎ手部で折れて落下し、被災者（A：共同作業員）の右足甲に当たり骨折した。	45	418	4	1~ 9
2017	9	15~ 16	自社資材倉庫において資材整理のためフォークリフト（2.5t）を使い木製パネルを移動しようとしていたところ、移動させるパネルをフォークリフトの運転者へ指示しようとして近づいた際、フォークリフトの爪部分（長さ90cm、地上から15cmの高さ）に足が引っ掛かり前方へ転倒し、右足の膝からすね部を地面（コンクリート）に打ち同部位を負傷した。	75	222	2	30 ~ 49

2017	9	15～ 16	支店改修工事現場に於いて足場組立作業中、ビデ足場を2つ持ち上げて地面に置こうとした際、体勢が崩れ、下に置いたときに2枚のビデ足場の間に左右環指を挟み負傷した。	52	411	7	10 ～ 29
2017	9	9～ 10	ガーデンルーム施行中、デッキ材をカット中に右手手の甲を電動のこぎりで切った。丸のこ、デッキ材（板）を切っているときに滑った。	65	131	8	1～ 9
2017	9	15～ 16	家屋解体現場の仮囲いを解体作業中、長さ3,600mmの支柱を3本かついで運び、トラックの荷台におろそうとした時に、バランスをくずし、支柱を荷台の上に落としてしまい、右手の薬指の先が荷台と支柱に挟まり骨折した。	27	521	4	30 ～ 49
2017	9	8～9	お客様のご依頼のため古タンスとソファの処分の請負をした。2階の部屋より一度屋根に出してから、人力で1.5tトラックの荷台におろす時、荷台にソファを受けとり支えていた、支えていたソファの下にダンボールがあったので、事業主がそのダンボールをジャマだと思い取り除こうと引っぱったら、ソファが倒れてきてバランスを崩し、そのまま後向きに1m下のコンクリートに転落した。	66	221	2	1～ 9
2017	9	9～ 10	ビデ足場板が外れて落ちた。足場にのぼり、2層目の足場板に足をついたところ、フックがはまってなくて転倒した為、後方に落ちた。	61	411	1	1～ 9
2017	9	16～ 17	地内の空気弁筐修繕工事現場にて、空気弁筐を交換後、堀削したところを碎石で埋戻し転圧していたところ、下層にコンクリートのボックスカルバートがあったことで、転圧機械のダンバーが跳ね返り、左足親指、人差し指に着地し負傷した。	47	363	6	10 ～ 29
2017	9	14～	敷地内において、生産技術課建物の解体工事（元請）を行っていた。25センチ角、長さ10m程の鉄骨をトラックで運ぶ為に溶断し、切り分ける作業中、完全には溶断できていない状態で、どのくらい溶断できているか確認する為、右手で鉄骨（約200kg）を押さえ揺	28	521	7	1～

		15	<p>らしたところ、突然鉄骨が完全に切断された。その際、手袋をしていたが、雨でぬれており、右手のみでは支えきれず下に落ち、鉄骨の間に右手人差し指と薬指を挟めてしまい負傷した。</p>					9
2017	9	11～ 12	<p>被災者は駐車場内にて改修工事に出たごみの片づけを行っていた。2tトラックの荷台にゴミを積んでいてトラックの荷台に上がったところ、足を滑らせふらついた際、駐車場内にたっている鉄柱に後頭部をぶつけ、そのまま荷台から落下してしまった。</p>	22	221	1		10 ～ 29
2017	9	14～ 15	<p>当社資材置場に隣接する雑木林より、張り出している樹木の枝が作業の邪魔になるため、所有者に許可を得て、枝の剪定作業に従事していた。作業が終了したため、樹木にかけていた二連梯子を下りている際、梯子の踏みざんを背に下りていたのと、安全帯のフックは外してしまっていたために、上梯子から下梯子に足を架け替えたあたりで足を滑らして転落、約3mの高さから剪定した枝の上に落ちて左腰を打ち、負傷した。</p>	20	371	1		1～ 9
2017	9	9～ 10	<p>造成工事現場でダンプの後方であおりを開けようとした際に、あおりのフックが外れたため落下。その際、左足先に当たり負傷したものである。</p>	25	221	4		1～ 9
2017	9	8～9	<p>作業場の屋根の上を歩いて奥にある母屋の瓦を取りに行く途中、当該屋根の一部（約1㎡程度）がプラスチックだったことに気付かず踏んでしまった為、片足がプラスチックにはまり体のバランスを崩して屋根部分に左鎖骨等を強打し、負傷したものである。</p>	22	415	9		1～ 9
2017	9	19～ 20	<p>会社で積み下ろし作業中、高所の物をとろうとしたところ、高さ1.5m位の台から足を滑らせ、背中から落ちた。</p>	42	371	1		1～ 9
2017	9	15～ 16	<p>弊社の資材置場にて、足場材を片付け作業中、立てかけてあった足場材（鉄）がたおれ、右足にぶつかり転倒し、腰及び右足を強打したものである。</p>	43	521	5		1～ 9
2017	9	14～	<p>電動斫り（ピック）で門柱を解体中、門柱内の鉄筋を切断した際、</p>	63	418	2		1～

		15	門柱が倒れてしまい同時に本人も転倒して負傷したものである。				9
2017	9	13～ 14	外壁改修工事の現場で、足場解体作業中、地上約18m10段目付近、荷降し作業前段取中バランスを崩し墜落した。	19	411	1	1～ 9
2017	9	11～ 12	個人宅外溝工事において、植木の伐採作業中、ユニックにて枝木を吊り、約3m上の木に登り切断作業をしていたところ、ユニックで吊っていた枝木が腰部に接触し、バランスを崩して地面に転落。その際、地面に左手をついたため、左手首を骨折した。	53	212	1	1～ 9
2017	9	7～8	資材置場から2t平トラックで足場材運搬時に、料金所手前のカーブで車がスリップし、車両右折部が壁面に衝突した。その際、助手席の資材運搬補助者（18歳）が負傷した。原因は、雨の為、車がスリップしたものである。	18	221	17	1～ 9
2017	9	18～ 19	当社倉庫にて、作業トラックから荷降ろしをしていたところ、荷台の資材を持ったが予想外に重く（20kg程度）よろけて、しりもちをついたはずみに右手を捻った。	47	611	2	1～ 9
2017	9	9～ 10	流し台の上に置いたサンダーのコンセントを入れたところ、サンダーのスイッチがオンになっていたため回転し出し、左足の大腿部に落下した。	49	153	8	1～ 9
2017	9	7～8	発注された戸建て建売新築工事現場に材料等を持って行く為、資材置き場において、約20kgある道具箱を両手で積み込み作業中、勢いよく持ち上げたら、思っていた以上に重くバランスを崩して踏ん張った際に腰に負担がかかり、腰から背中にかけて激痛が走り負傷する。	34	611	19	1～ 9
2017	9	15～ 16	駅地下1階コンコースの手洗所内において、壁面の解体工事作業をしているときに、作業員が既存のALC壁パネルの一部を取り外そうとして上部結合部を切断したところ、通常は前に倒れるはずの壁パネルが、切断の勢いで横に滑り、近くにいた被災者が避けたものの被災者の足に接触して被災した。	32	529	6	10 ～ 29

2017	9	15～ 16	置場整理中に足を滑らせ転倒し、地面に刺さっている杭に尾?骨を強く打し骨折した。	24	419	2	1～ 9
2017	9	15～ 16	自社資材置き場にて片付け作業中トラック荷台から荷物を取ろうとした時に、荷台の角で胸を強く打ってしまった。痛みはあったが病院に行かず様子を見ていたが痛みが治まらないため受診し、肋骨にヒビが入っていると診断された。	43	221	3	1～ 9
2017	9	7～8	会社資材置き場にて割れた硝子を片付けている時に、バランスを崩して転倒し、その時に持っていた硝子が左足太腿に直撃し、裂傷を負った。	37	391	2	10 ～ 29
2017	9	17～ 18	解体・他工事の現場にて、大型ダンプの荷台上で、コンクリートがらに混入している異物を手作業にて除去する作業中に、荷台の枠に足をかけた際、踏み外してそのまま地面に転落し、左手を負傷した。	28	221	1	1～ 9
2017	9	16～ 17	当事務所の庭の手入れ作業後、片付け作業中、架台の上に置いてある道具を片付ける為、玄関に向かう最中に架台にしていたハシゴにつまずき石の階段に右足首を強く打った。尚、当日は止血の為バンソウコウを貼り帰宅、翌日に痛みが酷くなった為、病院に行き8針縫い手当を受ける。	51	411	2	30 ～ 49
2017	9	16～ 17	家の解体中に建物を上に上げて引っ張り、柱がはずれて倒れてきた、柱でケガをした。	59	418	5	10 ～ 29
2017	9	13～ 14	当社倉庫内において片付けをしていた際、棚に脚立を使って物を置いて、降りる時足を踏み間違えて倒れて頭と肩を打ち、頭部と右肩を負傷した。	63	371	1	1～ 9
2017	9	18～ 19	前のトラックが急ブレーキをかけた。自分が運転していたダンプも急ブレーキをかけたが間に合わず、前のトラック荷台に衝突し事故となった。	43	221	17	10 ～ 29

2017	9	16～ 17	解体工事現場にて、2階で内装解体作業をしていた際に床の突起物につまずいて、バランスを崩し、開口部の高さ3.5m位のところより転落し、右手首と左足を負傷した。	31	414	1	～ 99
2017	9	11～ 12	資材置場にて片付け作業中に、重機0.1Rバックホーから降りようとした際に肩から1m程落下、その衝撃で脱臼した。	34	141	1	1～ 9
2017	9	9～ 10	新築工事の現場において、家の材料となる30cm四方で長さ4mの角材を大工見習いのAさんと横に移動させていた時に、自分は手を離れたが、Aさんが離さず角材のバランスがくずれて、左の甲に落ちた為に負傷した。	35	522	4	30 ～ 49
2017	9	14～ 15	自社の資材置場で、段取り中に、足元に置いてあった資材につまずき転倒した時に左手をついて、その左手を骨折した。	21	522	2	1～ 9
2017	9	15～ 16	保育園解体工事の作業中、建物階段より、荷物を搬出中に足をすべらせて転倒し、右足、ひざと足首の間脛の部分を骨折した。	18	413	1	1～ 9
2017	9	16～ 17	コンクリートポンプ車、車庫にてポンプ車下部洗浄ボックス水抜き穴より水を抜く為ト口箱を置き作業し、ト口箱を下部より（水が少々入っていた）左手で引き出そうとした時、ト口箱が引っかかって出なかったので押し引きを繰り返し行っていた時、左肩に痛みがはしり負傷した。	57	379	19	10 ～ 29
2017	9	17～ 18	現場内清掃工場更新施設整備運営事業建設工事で、型枠材を4トンユニック車に積み込んでいる時に、被災者本人が積み込んだ型枠材の上（地盤より1.9m）に乗り荷造り作業を行おうとした時、バランスを崩しアスファルト舗装面の碎石上に転落し、顔面右頬と右脇腹を強打した。	66	611	1	1～ 9
2017	9	9～ 10	中学校便所改修工事の現場である1階の工事エリアにおいて停電が発生したためブレーカーを復旧しようとしたところ、分電盤の扉にフレキシブルボードが40枚ほど立て掛けてあったため開閉できない状況だったので、ボードを仮設間仕切りに立て掛け人力で支えながら扉を開けようとしたところ支えきれず、当該作業員の右足に倒れ地	36	522	5	1～ 9

			面との間に挟み負傷したものである。				
2017	9	15～ 16	住宅地周辺整備工事において、防げとなる雑草を草刈機で刈る作業中、足元にあった石につまずき転倒、そのはずみで地面に手をつき右手首を骨折、負傷したものの。	70	523	2	1～ 9
2017	9	15～ 16	山林を切り開く整地工事中、伐採した木材をバックホーで挟み運搬する際に、機械の作業範囲内に作業員が居ない事を目視で確認できないまま作業を続けた、作業員も機械の稼働範囲である事の認識が無かったため退避が間に合わず木材が左足に当たり受傷した。	57	171	6	1～ 9
2017	9	11～ 12	梯子から平屋屋根部分に上がった際に、雨がパラつきロープを取ろうと移動しようとしたら、滑ってしまい落下し骨折した。	32	415	1	10 ～ 29
2017	9	15～ 16	解体工事現場において、木造1階部分を地組に乗って手ばらし作業していたとき、躯体梁から足を滑らせ約2mの高さから1階フローリング床に転落したことにより、腰、左腕を強打した。（作業服・ヘルメット・足袋靴を装着）	46	415	1	1～ 9
2017	9	10～ 11	屋根スレートの吹き替え作業中に、スレートが割れて3Mの高さから転落した。	46	415	1	1～ 9
2017	9	15～ 16	工場では木材加工するのに電動丸のこ使用時、木材がはじけて電動丸のこが左手親指に接触し左手親指を損傷した。	42	131	8	1～ 9
2017	9	6～7	被災者は、所属会社で社用車に乗り合わせて2名で現場に向かっていた、自動車道下り線を走行中に、前方にトラックが割り込んできた為、運転手が急ブレーキをかけたところ、社用車がスリップして、道路左側のコンクリートに激突した。尚、被災者は後部座席でシートベルトを装着していたが、腰を前方にずらしており、正しい装着状態ではなかった。	43	231	17	50 ～ 99
2017	9	10～ 11	資材置場で資材の片付け作業中、4mの単管パイプ（2本）を担いで移動中、足元にあったバタ角（90m×90m、2m）に気付かず、つま	37	521	2	1～ 9

			ずき転倒した。				
2017	9	13～ 14	改修工事において、塗装養生作業中、仮設足場の上段から下段へ移動中に足を踏みはずし、鋼管足場に転落し体を強打し負傷した。	68	411	1	1～ 9
2017	9	13～ 14	倉庫にて重機のバケットを片付けるのにバケットを単管で吊り上げた所、バケットが傾いて単管を滑り単管とバケットで左手人差し指を挟む。	48	611	6	1～ 9
2017	9	14～ 15	被災者は、小学校校舎大規模改造工事に従事、北面1Fガラリ部（建物の中にある空気を抜く穴）を既存シーリング撤去の際、低い場所にガラリが設置だった為体を寝せてガラリ水切上部に左手を置いて水切下部の既存シーリングを手動カッターで除去中にカッターが滑って、支えていた左手の手のひらを負傷した。	25	364	8	1～ 9
2017	9	14～ 15	市立体育館入口の信号で、新聞配達業務中、青信号で直進中、右の方からの信号無視の軽トラックに衝突された。	21	411	1	1～ 9
2017	9	11～ 12	外溝工事において、当日朝から車庫生コン打設工事をしていたが、打設中に鋸押さえをしていた所、メッシュ筋につまずき、前のめりに横転し、鋸の刃の方が指に挟まり、切ってしまった、すぐに止血したが、傷が深く、すぐに病院に連れて行く。	58	416	2	1～ 9
2017	9	13～ 14	現場に於いて、2人組で野外広告の看板を設置する作業中、被災者が180cmの脚立上に登り作業し、下で作業員が監視していた、その作業が終わったので脚立を移動させようと監視が被災者がいるまま脚立を動かした、突然のことに被災者はバランスを崩し、土の地面に落下した、すぐに救急車にて搬送、左足及び左腓骨を骨折していた、ヘルメット・安全带・安全靴着用していたが、事故当時、安全带を使用していなかった。	39	371	1	10 ～ 29
2017	9	10～ 11	2tトラックをとめた際、サイドブレーキの引き忘れにより、トラックが流れて壁とトラックの間にはさまり負傷した。	34	221	7	1～ 9
		10～	当日は、複数の作業現場を廻り、作業内容は重量物の運搬（足場				1～

2017	10	11	材、木材等) その他、中腰体勢 (木の修繕等) の作業も加わり腰に負担がかかり痛める。	67	921	19	9
2017	10	8~9	解体現場にて、4tユニック車の荷台の上でバケツを交換中、鉄の棒と大ハンマーを使用し、ピンを抜く作業を3名でしていたところ、ピンが抜けたと同時にバケツのアームが動き、鉄の棒が傾斜し、持っていた本人の手に挟まり、左手の小指を骨折した。	49	145	7	1~ 9
2017	10	15~ 16	公園改修工事現場にて、左手に防水材料を持ち、建物東面の昇降足場6階付近を移動中、転倒しそうになり、右手で足場を掴んだところ負傷。	34	417	19	1~ 9
2017	10	16~ 17	会社敷地内、工場から4tユニック車へ廃材処理のため積み込み作業中に、廃鉄材を抱えバランスを崩し、落下した鉄材と下の木材に小指を挟み、反射的に引き抜いた際、裂傷した。廃鉄材は50kg程度の幅が広いものであり、二人での積み込み作業中だった。	69	521	8	1~ 9
2017	10	14~ 15	事務所兼住宅の足場組立作業で、3段目が終わり休憩をするため地面に下りる途中、何かに足をつまずいて落下。	42	411	1	1~ 9
2017	10	10~ 11	木地内にて、一般住宅の屋根葺替工事作業中、古いトタンの上に野地合板を張る際、板を持ち箱棟をまたごうとし、つまずき、固定されていない合板に足がつき、屋根から板と一緒に転落し被災した。	57	415	1	1~ 9
2017	10	9~ 10	アスファルトの上に仮設パイプ小屋造りをしていた。当日朝雨風が強かったので、足場板の上からチェーンを掛けていた。掛け終わってから下りる時、手足を滑らせ落下した。	71	418	1	1~ 9
2017	10	9~ 10	自社の資材置き場で、バラになっている古い鉄筋を片付け中、先が曲がった鉄筋 (鉄筋の先が鋭利になっていた。太さ1cm弱・長さ1m位) が伸びた草の陰にあり、それに気付かず踏んでしまい、左足裏の真ん中を負傷した。(ズックを履いていた。)	34	521	9	1~ 9
2017	10	15~ 16	ブロック塀を切り離し撤去作業中にブロック塀が倒れ、気付くのが遅れ左足を負傷した。	52	418	5	10 ~

									29
2017	10	16~ 17	会社資材置き場において資材整理をするため敷地内を歩いて移動していた時、地面に敷いてあった敷鉄版（500×150×2.5cm）の段差に躓きバランスを崩し、右足首を捻り負傷したもの。	54	417	19			1~ 9
2017	10	17~ 18	当社資材置場に於いて、トラックに建築材料を積み込み作業中、荷台で材料を積みやすくする為、整えている際、雨の為足を滑らせ荷台より転落。その際右肘左手親指等を強打し、同部を受傷したものの。	57	221	1			10 ~ 29
2017	10	10~ 11	工務店の資材置場に於いて、資材置場の屋根のトタンが台風で一部剥がれた為、修理し梯子を使って降りる途中で足を踏み外し、高さ約4mのところから転落し、右足を負傷してしまった。	80	371	1			10 ~ 29
2017	10	9~ 10	建物解体用に設置した足場の高さ9m付近で、足場の解体作業中に誤って足を滑らせ落下した。	41	411	1			10 ~ 29
2017	10	15~ 16	加工場において、荷卸し作業終了後、昇降用立ち馬を使用せず、大型トラック後部より（H1.2m）飛び降り、足を滑らせ右手をついた時、右手首を負傷する。	46	221	1			10 ~ 29
2017	10	16~ 17	敷地内において社長からトラックに積んであるラッセルシート100枚前後を降ろすように言われ数名で作業を行っていてトラックの荷台に上がって作業しようとした際に前方にあったトラックのクレーン部分に誤って頭をぶつけてしまい負傷した。	35	212	3			10 ~ 29
2017	10	14~ 15	高架水槽塔屋の昇降タラップにて、昇降タラップから降りている時に、屋上野外強風時で、墜落防止安全ブロックを使用せずに、屋上床2~3m上部から転落した。	58	371	1			1~ 9
2017	10	10~ 11	学校の渡り廊下屋根修繕工事現場において、前日の台風の風で飛ばされた校舎渡り廊下の屋根（ポリカーボネート製、大きさ1.0m×1.8m位）を、高さ約1mの脚立に乗って取り付けようとして	62	371	1			1~ 9

			いたところ、突風にあおられて転落し、左脚かかとを打撲し骨折、また、腰部も打撲で背骨を圧迫骨折したもの。				
2017	10	13～ 14	当社倉庫にて、撤去してきた材料（パイプ：口径100mm）を切断解体中に、ディスクグラインダが材料に引っ掛かり、誤って跳ねて左足にあたり負傷した。	31	521	4	1～ 9
2017	10	10～ 11	センターの屋上で鉄骨荷台を搬出している際に荷台を持ったまま置いてあった荷台につまずき転倒し左顔面と左腕を骨折した。	72	417	2	1～ 9
2017	10	8～9	資材を2tトラックの荷台に積み込み終了後アオリを上げた際に左手薬指を挟み込んでしまった。	26	221	7	30 ～ 49
2017	10	8～9	工事現場において、地上より2.5m程の高さにある庇の上にて、現場打ち合わせを行った際、周囲の人がハシゴを使い昇降する中、本人の判断により庇の上から2.5m下の地上に飛び降り被災した。	29	921	3	1～ 9
2017	10	9～ 10	当社支店内装工事現場に於いて資材を積んだトラックから荷下ろし作業中、鉄材（約70kg）が、突然荷崩れを起こし、左足の上に落下し負傷したもの。	19	611	4	10 ～ 29
2017	10	16～ 17	現場での仕事を終了し、車で会社に戻り会社の作業場において、車から電動工具を降ろそうとした際、腰に激痛が生じ、動けない状態になった。	39	611	19	1～ 9
2017	10	16～ 17	建設現場にて、場内整備の為コンクリートガラの山の中にあるゴミ取り作業中、濡れていたガラに足を滑らせてしまい転倒して、ガラ山から（1.5m）落下し左足を負傷してしまった。	53	711	1	10 ～ 29
2017	10	10～ 11	屋根の上で洗浄作業中に、雨のため足下が滑りやすい状態で足を滑らせ落下（高さ7m）し、負傷した。	41	415	1	10 ～ 29
			大型ダンプの荷台（コンクリート廃材が積まれた状態）に乗り、ショベル（バックホー）を使ってコンクリート廃材を積み込む作業				

2017	10	8～9	を行っていた。廃材を積んだバックホーのバケット（コンクリートをすくう部分）が荷台まで移動してくるため、運転席の左側へ身体を退避させた。その際、コンクリート廃材に足を取られ、2m下の敷鉄板上に落下した。両手をつき前頭部を強打し負傷したもの。左手首骨折、右手首ヒビ、前頭部打撲と診断された。	38	221	1	10 ～ 29
2017	10	16～ 17	雨漏工事に伴い、天井部分を見上げたまま歩行中、廊下から土間に転落。	38	417	1	1～ 9
2017	10	8～9	既存カーポートの解体にあたり、アクリル板のカーポート屋根に上り作業をしていたところ、アクリル板が割れて、肩から地面に落下した。	24	415	1	1～ 9
2017	10	8～9	当社倉庫内で倉庫整理作業中、板金の21m巻き平板コイル（幅914mm、重さ約20kg）を移動しようと両手でコイルの端を持って持ち上げ、運ぼうと足を踏ん張った際にふくらはぎが肉離れを起こしたものの。	53	921	19	10 ～ 29
2017	10	11～ 12	午前中の仕事が終わりに会社へ戻って先日の台風で瓦のずれを見るように言われ（社長宅）屋根に登り降りる際バランスを崩して、飛び降りた。その時、左足第2指を骨折した。	38	415	1	1～ 9
2017	10	9～ 10	本社より加工場へ行く為に会社の普通乗用車で走行中、交差点で左側より衝突（追突）されて、右側法面に乗り上げた。その衝撃で負傷した。相手の車が一時停止を無視した。	46	231	17	1～ 9
2017	10	17～ 18	造成工事現場の擁壁底盤の段差（約1m）がある場所で、擁壁立上り打設の準備と確認作業をしていたところ、型枠ジク材を上段にいた作業員に手渡しするために、上段底盤へ登った際、バランスを崩してそのまま後ろ向きに上段から下段へ着地した時、左足踵骨を骨折した。	36	418	1	1～ 9
2017	10	9～ 10	PBφ150ガス管新設工事において、被災者が既設管を手握りで確認する際、重機で手前を掘り下げよう指示をしたが、誤って重機のバケットが被災者の右手甲に接触し、握っていたスコップとバケツ	55	142	6	1～ 9

			トの間に手が挟まれ、右手の甲を負傷したもの。				
2017	10	17～ 18	腰壁のシーリング打設時、作業床でない、足場材に立ちバランスを失い階段へ飛び降り着地に失敗し転倒。	23	411	3	1～ 9
2017	10	14～ 15	事務所にて、当日仕事がないため事務所内の倉庫で片づけをしていた。その際、下に置いてあった一斗缶を棚の上に置くために持ち上げた所、右肩に痛みが出た。	48	921	90	1～ 9
2017	10	13～ 14	資材置場にて、エラスカット作業中カッターナイフで削るため、カッターナイフ使用中左手指を切ってしまった。	39	364	8	10 ～ 29
2017	10	16～ 17	解体工事現場にて解体作業中解体材を片付けるため、被災者は重機の左後方より前方へ移動していた。重機の左前方（約3m）にさしかかった際、重機のハサミで掴んだ木材が折れ、木片（4cm×4cm×1m）が被災者の右手及び腹に当たり被災、右手小指付根を骨折した。	34	522	6	1～ 9
2017	10	10～ 11	3階建共同住宅の外壁・屋上防水改修工事の作業中、内部共同階段最上階の天井盤のために、脚立に足場板を乗せる作業中に、誤って階段で足を滑らして足から落ちて右踵を骨折した。	46	413	1	1～ 9
2017	10	9～ 10	敷地内にある防犯灯の蛍光管の取替作業中、防犯灯のポールが経年劣化のため、腐食が進んでおり根元より倒壊しポール脚立と共に倒れた。	57	419	1	1～ 9
2017	10	19～ 20	会社工場にて荷降ろし中にトラック荷台から転落し、左肘に工具がぶつかり、刺さって骨折した。	30	221	1	10 ～ 29
2017	10	14～ 15	会社事務所（エンジニアリング部）の外のエアコンラベースの手直し等をするため、エアコン室外機を移動させる際に約30センチの高さブロック（フェンス基礎）を右足でまたぎ左足で段差約2センチのところ（右足の接地面との段差約30センチあり）で踏ん張った際	55	418	19	10 ～ 29

			に、約2センチの段差を踏み外し、捻った状態になり負傷した。				
2017	10	16～ 17	木造瓦家の解体現場にて散水作業中に2階部分の土塀が崩落したことにより被災。しかし本人は崩れ落ちた土塀から少し離れた所に倒れており、被災の瞬間を見た者がいない上に、本人にも土塀の崩落を確認し逃げる体勢を取ったところまでしか記憶がないため、直接の負傷原因は不明である。（土塀に直接あたっているのか、逃げる際に転倒して頭部を強打したのか等が考えられるが詳細はわからない。）尚、土塀の崩落原因については重機算の振動によるものと思われる。	51	418	5	1～ 9
2017	10	14～ 15	屋根外屋塗装工事の現場で高さ6m高さの足場を移動していたところ、バランスを崩した。屋根と足場の間に落ちないように、屋根に左足を伸ばした際左足首を捻り負傷した。	51	415	19	1～ 9
2017	10	10～ 11	足場工事現場に於いて、足場組み立て中、二階の屋根瓦の上を歩いていた時に瓦が割れ、バランスを崩して転落した際に、右足を負傷したものの。	21	415	1	1～ 9
2017	10	14～ 15	資材倉庫において4Tダンプから敷き鉄板を下ろしたとき、天井クレーンの吊り具が外れ、左足の上に落ち負傷した。	54	372	4	1～ 9
2017	10	8～9	事務所内階段（全11段）を降りる際、途中、上から7段目において、足をふみ外し、反転して下まで滑り落ち、その際、右ひじを打ち、負傷したものの。	49	413	1	10 ～ 29
2017	10	9～ 10	樋の補修工事のため、梯子で屋根に上がった。瓦が濡れていたため、足を滑らせ、転倒、左手首を粉碎骨折した。	30	415	1	1～ 9
2017	10	16～ 17	室内内装解体工事において上向きで作業をしていた際に、右眼に異物が入って負傷した。	47	418	90	30 ～ 49
2017	10	10～ 11	解体工事作業中、足場から玄関入口上の箇所の柱（地上約3m位）に足をかけたところ、柱がくさっていたため折れて地上に転落、はず	47	418	1	1～ 9

			みで鎖骨を骨折した。				
2017	10	17～ 18	外壁工事作業中に、30kg～40kgのブロックを中腰の姿勢で並べる作業をしていた時に体を捻り腰痛を発生した。その後、建材の配達やサッシの配達業務をしていたが左足に力が入りにくい症状がある状況で仕事を続けていた。そして、業務で2Fの屋根の上に登り太陽熱風呂の設置工事を行う際に無理な姿勢のまま作業を行ったため痛みがひどくなった。	49	921	19	30 ～ 49
2017	10	10～ 11	内科型枠工事現場で電気丸ノコで木を切断中、丸ノコがはねたため足を切った。	44	131	8	1～ 9
2017	10	13～ 14	木造新築工事現場で外部パネル貼り（ノボパン）を貼っている時に、エア釘打機にてN50の釘をパネルに打っていた。その最中にエア釘打機が弾んで、連射で打っていたため、レバーを握ったままにしており、釘打機が左の小指に当たり小指の先端から薬指の第2関節へ左斜めに突き刺さった。	41	139	8	10 ～ 29
2017	10	9～ 10	リフォーム工事現場において、尾根のカブセ葺き作業をしている時、何らかの作業途中に隣地へ転落し、腰椎骨折、頸椎を損傷した。当時現場は一人で作業をしていたため目撃者はいない。本人現在入院中で、事故当時の記憶がないため、回復を待つ聞き取りを行う。	47	415	1	10 ～ 29
2017	10	10～ 11	店の手伝いで、天場にブロック積み作業中に、つまずき転倒して下階に落ちる。	57	521	8	1～ 9
2017	10	13～ 14	事業所内での作業中、はじこより落下し、負傷したもの。	44	371	1	10 ～ 29
2017	10	13～ 14	ビル解体工事現場に於いて、6階部分の解体途中のスラブ上で、周りの足場（養生シートと単管）を取り外し、エレベータービットの周りに集積させていた足場材（単管）を片付けようとして、足場材を持ち上げた際に足元が不安定だったこともあり、誤ってエレベー	44	418	1	1～ 9

			タービット内に転落した。6階から2階へ転落して負傷。				
2017	10	11～ 12	会社資材置き場にて、資材確認をしているとき、資材から出ていた角材（出200mm）に作業服（ズボン）が引っかかり、体勢を崩したため、隣の資材へ飛び移った。飛び移った際に、左足にて角材を強く踏み込んだため、足裏を裂傷する結果となった。当時は足袋をはいていたが、足袋、くつ下共に破れる程だった。	27	522	3	1～ 9
2017	10	10～ 11	木造家屋の解体作業で、残りが、柱と桁になった状態の正面の柱にチェーンソーで半分のみを切断しようとしたところ、誤って全部を切断してしまい、柱が下に落下。その影響で桁が被災者の左腕に当たり負傷した。	23	419	4	10 ～ 29
2017	10	14～ 15	倉庫（農業作業小屋）建設現場において、軽トラックの荷台にハシゴ等の材料を載せ、ロープで固定する際、ロープのかかり具合を確認せず全体重を乗せ頑張ったので、ロープが外れ後ろに転倒し、ミニバックホーのゴム走行用ベルトの角で背中を打った。	46	221	3	10 ～ 29
2017	10	15～ 16	土場（借地）で仮置きしていた雑木（薪材）長さ約1m、直径3～5cmを長さ30cmほどにするために小型チェーンソーで切る作業中右手でチェーンソー左手に雑木を持ち切っていた時、左手人さし指にチェーンソーが接触して負傷した。	21	169	8	1～ 9
2017	10	11～ 12	事務所敷地内で鋼材の搬出作業時敷地内に一部斜面があり、そこへ誤って足を踏み外し、約2.0m下に転落した。	18	711	1	1～ 9
2017	10	10～ 11	足場の解体作業を始めた時に立ちくらみを感じてしゃがみ込んだところ、足を滑らせて転落した。安全帯は掛けていなかった。また事故直前まで、体調が悪いという事もなかった。	24	415	1	10 ～ 29
2017	11	14～ 15	山沿いの道路の麓に隣接した所に解体する予定の鉄骨倉庫、ビニールハウスが建っており、前に降った雪が溶け、その後寒さが続いたこともあり、地面が凍結し氷が張り付き滑り易くなっていた。現場作業の移動中に足元が滑り、背中と腰を地面に打ちつけ負傷した。	58	719	2	1～ 9

2017	11	8～9	被災者が1階の屋根にいて、他2人が2階の屋根からロープで鉄板のコイルを引き上げている際に、ロープから荷が外れて被災者の上に落ちて、荷と一緒に下まで落下した。	44	521	1	1～9
2017	11	14～15	現場で漁船の解体物品仕分け作業中に廃材が山に積まれており、下にあったアルミを掴んで引っ張ったところ、厚手のゴム手をはめていたので、強めに引いたため、右の親指の所が3cm位切れた。本人は深い傷と思わず、その日は絆創膏を貼ったり強く縛ってタオルを巻いて我慢したが、次の日、血が止まらなく、痛みもあり病院に行った。	64	521	8	1～9
2017	11	11～12	住宅解体撤去工事現場でコンクリート殻を拾っていたところ、10tダンプのあおり（高さ約2m50cm）にコンクリート殻が引っ掛かっていたのに気付かず、ダンプの真横まで行ってしまい、地面のコンクリート殻を拾っていたところ、あおりに引っ掛かっていたコンクリート殻が落下して背中にぶつかり負傷した。	76	221	4	1～9
2017	11	13～14	当社倉庫において、機材片付け作業のため固定してある鉄製梯子を降りていたところ、下から3段目より靴が滑り床に左足が着いた時に強打し負傷した。帰宅後、痛みが取れないので当日受診した。	37	372	3	1～9
2017	11	11～12	道路の路肩にてチビダンプトラックの荷台でシートやロープの片付けを行っている際、シートが風に飛ばされそうになったため、慌ててシートを引き寄せようとした時に誤ってチビダンプトラックの後部荷台から転落した。	58	221	1	30～49
2017	11	10～11	車庫改修工事現場において、脚立（高さ1m20cm）に上ってタルキ受けの取り付け作業中、バランスを崩し脚立から落下し、右肩を負傷した。	62	371	1	10～29
2017	11	14～15	置場内にて、コンテナ内のフレコン整理中、作業が一段落したため、コンテナ内から下りる際に、2m程の高さから足を踏み外し落下した。その際、コンテナに立て掛けてあった足場材にぶつかり陰部を強打した。	19	391	1	10～29

2017	11	16～ 17	塗装作業中に、脚立から足を滑らし転倒し、左半身を負傷した。	42	371	1	1～ 9
2017	11	16～ 17	場内で資材を積み込む際、体勢が悪い状態で持ち上げた為に腰を痛めてしまった。	21	921	19	1～ 9
2017	11	14～ 15	第三工場6B絹ラインのシール機にて検品・シール作業中に、シール直前箇所のフィルムにたるみが発生し、シール機を運転させたままの状態ですたるみを直そうとして、安全カバーの隙間からシール部内に手を入れたところ、可動部分に手が入ってしまい、負傷した。	30	221	1	1～ 9
2017	11	16～ 17	放課後等デイサービスの活動中、利用者支援を行っていたところ、利用者同士のトラブルでイライラしていた利用者に体当たりをされて蹴飛ばされた。	23	142	7	1～ 9
2017	11	11～ 12	はぜ折機を搬入の際、台車にのせ設置場所まで運び機械を持ち上げた際バランスを崩し、咄嗟に倒れないよう手を添えたところ、誤って機械のレバーに触れてしまい折り曲げ部分の刃が左手親指に接触し負傷したものである。	61	379	3	10 ～ 29
2017	11	11～ 12	3F保管エリアにて入庫作業として商品を固定パレットラックに格納（2段目）する際、商品がパレットラックに接触し落下しそうになった。フォークリフト車体に足を掛け、商品を元の位置に戻そうとしたところ足を滑らせてしまい、地面に着地したが右足踵部分を床に強打してしまった。	21	211	7	1～ 9
2017	11	10～ 11	休憩時間終了時に作業場に戻るため3階から2階に続く階段を急いで降りていたところ、階段を踏み外して転倒した。右膝から出血し、3cm程度の切り傷が出来る。右膝挫創、右膝後十字靭帯損傷し、全治1か月と診断される。	32	611	4	10 ～ 29
2017	11	17～ 18	構内で機材を高い所にのせようと、足を踏み込んだ先に、ドーリーが足元があり、股を割るような姿勢になってしまい、右足大腿部裏側を痛めてしまった。	20	521	2	1～ 9

2017	11	8~9	センター内調理場にて、包丁で人参の割り込み作業をしている際に、目の前を飛んでいるハエに気を取られ、誤って左手親指先端を切傷した。	27	145	7	10 ~ 29
2017	11	11~12	屋根工事での撤去屋根廃材を作業所において、ベビーサンダーを使用して切断していた時、左中指外側に触れて裂傷した。	79	153	8	—
2017	11	10~11	2階バルコニーの防水工事で梯子を立て掛けて作業を行っていて、荷物を持って梯子を下りようとした時にバランスを崩して梯子から転落し地面に頭部を強打した。	46	371	1	1~ 9
2017	11	1~2	廊下天井ボード貼り作業を、アルミ製可搬式作業台で施工中、ボード貼り替え作業が生じた為、ビスを取り外す作業を体を回しながら行っていた際、工具の電源コードが足に絡みついていたので、足でコードを振り払った時バランスを崩し転倒した。可搬式作業台の手掛かり棒を掴んだが、荷重に耐え切れず手掛かり棒が曲がり、前のめりに床へ転落した。	47	371	1	1~ 9
2017	11	12~13	脚立に乗って洗浄機を使って社用車のキャラバンの洗浄をしていた。作業が終わり、高さ1.5mの高さから脚立を降りた際の衝撃で右足を負傷した。	27	371	1	1~ 9
2017	11	7~8	塗装の倉庫にて、道具の準備をしていたところ、車両の屋根に積んであった道具を降ろすため脚立を使用して乗り移ろうとした際に誤って転落し、両足の踵を負傷した。しばらく休めば大丈夫だろうと思い、車で工事現場まで移動したが、次第に両足の踵の痛みが増し、現場近くの病院を受診した。検査の結果、骨折していることが分かった。	31	371	1	1~ 9
2017	11	10~11	10Fロングスパン前ステージと躯体との隙間で、2F~11F階段手摺りの搬入中、W600・H1200の階段手摺りを持って、2F~11Fの手摺り取り付けのために、元々取り付けであった仮設渡りを外していた。渡りを外した箇所に左足を落とし、裂傷した。	46	414	1	50 ~ 99
			事業場の倉庫で道具の整理作業中、ハンドミキサーを運んでいる				

2017	11	11~ 12	時、地面の段差に気付かず爪先が段差に引っ掛かった拍子に転倒した。その際、地面に右手をついた衝撃で手首を骨折してしまった。受傷当日は痛みが大きくなかったため作業を継続したが、翌日腫れて痛みが増したため自宅傍の病院で診察を受けた。	69	417	2	1~ 9
2017	11	14~ 15	2.5m上部の作業床に梯子にて移動する際、配管との間の折りガラを取り除く作業時に、ボールにてガラを取り除く作業中にボールが外れ、その反動にて後ろ向きにて転落した。その際、下にて、ガラを取り除く作業を行っていた作業員に当たり転落した。	79	364	1	100 ~ 299
2017	11	17~ 18	営業所内の資材置き場で、足場用の単管を整理作業中トラックの荷台から降りようとして、約80cm下の地面に転落した。この時に左手首を骨折したものである。	28	221	1	1~ 9
2017	11	8~9	現場駐車場にて、車止めポールを下げ、車を進入させ、車止めポールを戻している際に車を少し坂になったところに停めた為、サイドブレーキが甘く、後ろを向いていた為、車が下がってきた事に気が付かず、車がぶつかってきて、その下敷きとなり、負傷した。	69	231	7	1~ 9
2017	11	15~ 16	住宅雨漏り調査・雨樋交換の高所作業中に足場の上で体勢を崩し、腰を捻り受傷したものである。	49	411	19	1~ 9
2017	11	11~ 12	個人宅解体工事において、植栽の伐採作業中、切った植栽を手に持ちチェーンソーにて細かくする作業をしていた途中、チェーンソーがはね左手に当たったものである。	62	136	8	1~ 9
2017	11	8~9	事務所に隣接した資材置場で、トラックに資材を積み込もうと荷台に上がった際、バランスを崩し、コンクリート地面に落下し腰部を負傷した。	36	221	1	1~ 9
2017	11	10~ 11	置場で足場材を積み込み時、荷が崩れ足が挟まり左足を骨折した。	27	529	5	1~ 9
2017	11	7~8	会社敷地内の物置小屋から荷物（30cm×25cm×15cm）を搬出中に、地面にあった角材（90cm×10cm×10cm）を踏み転倒し、左中足を骨	59	417	2	10 ~

			折した。				29
2017	11	10～ 11	現場にて土間コンクリート打設工事をしている際に、躓いて前に転倒し、手をついて右小指を骨折した。	69	416	2	1～ 9
2017	11	9～ 10	被災者は、第1北スタンド棟3階の男性用トイレにて壁の解体作業をしていた。掘削機で壁の下に切れ目を入れ奥に倒そうとしたところ壁（幅1.2m、高さ1.6m、厚さ20cm、重さ約300kg）が手前に倒れて来て負傷したものである。（下敷きとなった）	43	419	5	1～ 9
2017	11	7～8	会社へ出勤後、会社の車（軽トラ）で現場に行く途中、交差点において出会い頭の衝突事故に遭い負傷した。	46	221	17	1～ 9
2017	11	8～9	搭屋看板工事現場にて、足場北側面最上段（高さ5.3m）から足場材（5mの単管）を足場下の作業員に渡そうとした際、足を滑らせ転落した。その際、右腕の手首から肘関節にかけ骨折した。右足のふくらはぎを打撲した。	23	411	1	1～ 9
2017	11	16～ 17	事務所敷地内にて、トラックからコンプレッサーを降ろしている最中に足元にあった小さな木材を踏んで、足首を捻った。	34	416	19	1～ 9
2017	11	10～ 11	当事業場において、足場や棚の整理をしようと脚立を立て掛け作業していたところ、誤ってバランスを崩してしまい後ろ側に転倒してしまった。その際にアタッチメントの機械に右肩や右膝を強打してしまい、負傷したものである。独自に立てた脚立の上に跨いで座って作業をしていた。脚立を立てた地面が不安定で脚立がぐらぐらしてしまい、そのまま脚立ごと後ろ側に倒れてしまった。倒れて行く最中に体だけは反転させたが、そこに重機があり右脛を強打してしまった。	47	371	1	10 ～ 29
2017	11	11～ 12	個人宅の外壁塗装用足場工事の西面材料運搬時にバランスを崩し、約4m下の崖に転落し左足踵を骨折した。	46	711	1	1～ 9
2017	11	15～ 16	作業所内で午後から通常させていない作業で被災者が型枠をサンダーで切断している時、サンダーがはね返り、刃（ノコギリ刃）が	29	139	8	10 ～

			被災者の左足膝上・太腿部あたりに接触し受傷した。				29
2017	11	16～ 17	停車しているトラックの荷台で積み荷の廃材が緩んでいないか確認しようとしたところ、荷台に掛けた足と廃材に掛けた手が滑り、廃材ごと路上に落下した。落下した際に廃材の尖った先が左の脇腹に刺さった。	28	221	1	1～ 9
2017	11	19～ 20	事務所駐車場においてトラックの荷台の上で積荷（足場資材）の整理作業中、足を滑らせ転倒。そのまま約1.5mの高さから車の下へ落下。左足を強打した、重傷とは思わず、翌朝になって病院へ。手術を要するため同日、別の病院へ入院した。	42	221	1	1～ 9
2017	11	12～ 13	家の外壁の梁を鉄板で巻く板金工事をしていて、昼休憩で、作業を止め、車に行くのに、その家で飼っていた犬がいきなり飛びついてきて、右手の手首を噛まれ負傷した。挑発はしていない。	42	719	3	1～ 9
2017	11	16～ 17	作業後の後片付け中、3.5tトラックの荷台のセメントミキサーを片付けた後、下に降りるため、トラック横に置いてあった発電機の上（地上1.5m）に足を掛けた際、足と手摺りの手が滑り転落し負傷したものである。	47	911	1	10 ～ 29
2017	11	13～ 14	置場での重機アタッチメント交換作業中、左薬指を機械に挟み怪我してしまった。	28	142	7	1～ 9
2017	11	10～ 11	現場での作業中2階に上がっていて下に降りる時、階段から足を滑らせ落ちた。	47	413	1	1～ 9
2017	11	9～ 10	倉庫より、資材を搬出している時、倉庫と地面の段差（25cm）を踏み外し、右足かかとを負傷した。	43	417	3	1～ 9
2017	11	16～ 17	ビニールハウスを暖める為、薪ボイラー（お湯を沸かしてビニールハウスを暖めるボイラー）に薪をくべていたところ薪ボイラーの扉（かなり高温だった）（縦約80cm、横約1m）に誤って左足が当たってしまい火傷した。	44	159	8	1～ 9
		11～	当社工場内にて鉄筋仕分け作業中、仕分けた鉄筋を移動させる為、				30

2017	11	12	クレーンで吊り上げ鉄筋の端を押そうとしたところ、吊り上げていた鉄筋と横から出ている鉄筋との間に左手中指を挟み負傷した。	48	211	7	～ 49
2017	11	16～ 17	テニスコートでフェンス支柱取り替え作業中にフェンス支柱をダンプに積み上げる際、肩に強い痛みを感じ、その後作業を控えた。次の日の朝も痛みが引かない為に通院した。	50	521	19	1～ 9
2017	11	13～ 14	個人宅建具解体工事において、廃材を袋に詰め4tダンプに積み込み作業中、荷台から足を踏み外し約1mの高さから落下し負傷したものである。	60	221	1	1～ 9
2017	11	17～ 18	棚の整理をしていたところ、棚から長い水糸が垂れていたため、強く引っ張って取ろうとしたところ、棚に打ち込んで糸を結んであった3～4cm位の釘ごと外れ、手先に飛んで来た。咄嗟に右手で避けたところ、右手中指の腹を負傷した。仕事柄、こてが握れないので、数日労務不能となってしまった。（作業靴、キャップ着用）	65	521	4	10 ～ 29
2017	11	10～ 11	足場養生している時に、安全帯のフックを掛ける時に、スレートの上に足を乗せた瞬間、スレート（波板）が折れて約4m下へ落下した。	60	415	1	10 ～ 29
2017	11	10～ 11	自社の植木畑で草刈りと枝切り作業後の片付け中、集めた草や木の枝に乗って、足が滑り転倒した。	45	522	2	1～ 9
2017	11	11～ 12	建設工業の自社資材置場で、材料の片付け作業中、材木をのせているうまに躓き、地面に倒れた。その際に地面に置いていた角材（4角・2m）に身体の右側を強打して負傷した。（段々と痛みが強くなったので、夕方病院へ行った。）	44	379	2	1～ 9
2017	11	8～9	新築工事の工事現場において、埋戻し用の通路整備作業中、バックホウにて敷鉄板1.2m×2.4m（519×7）を移動しようと、所定の位置に配置する際、敷鉄板右角が先に地面に接触し、その反動で左側が煽られた為、重機オペレーターが立て直そうと一度奥に敷鉄板を寝かす作業を行った。その際、重機オペレーターより被災者が右側に居り、重機ブームと敷鉄板の死角になり、重機オペレーターより	66	142	7	1～ 9

			被災者が見えていなかった。被災者も危険を感じ後向きに後退したが転倒し、敷鉄板と地山に左足首辺りを挟まれた。				
2017	11	15~ 16	会社敷地内駐車場において、軽貨物車輛の運転席側後部座席に置いてあった工具類を下ろし後部スライドドアを閉める際、左手をドアノブにかけ右手を車体本体柱部分（ピラー部分）に手を残したままスライドドアを閉めてしまい閉じた際、スライドドアの金具部分と車体柱の金具部分で右手人差し指を挟んだ。会社へ報告し応急処置後、痛みを我慢し就業し帰宅したが激痛の為、夜間救急にて診察、処置をした。	17	231	7	1~ 9
2017	11	14~ 15	解体工事の現場で、廃材の搬出材をトン袋に入れ、重機の爪機械に掛けていた時、ロープが外れて戻そうとした際、右手が重機の爪に挟まれ、右手薬指と小指を損傷した。すぐに作業を中止し、病院にて治療を受けた。	73	145	7	1~ 9
2017	11	8~9	現場にて負傷した。作業を行っていたところ、誤って足場（高さ4m）から転落した。隣家との境界にあるブロック塀に腰を打った後、隣家の庭に落下した。	23	411	1	1~ 9
2017	11	10~ 11	小学校内にて木の伐採作業中、木が倒れてくる場所に被災者が誤って立ち入ってしまい、倒れてきた木を咄嗟に受け止めようとした際、右手中指・薬指を裂傷した。	61	712	6	10 ~ 29
2017	12	10~11	本社倉庫内にて片付け作業中、現場より持ってきて保管していた使用済みドラム缶（200?）を解体していたところ、サンダーの火が缶内の気体に引火し破裂した。いつもはドラム缶の蓋を取り、ガス抜きをしてから作業に入っていたがそれを怠り、加えて暖をとるためそばでジェットヒーターを使用していたことから缶内の気体が膨張していたものと思われる。破裂時の熱風と液体が顔と腕にかかり火傷を負った。すぐに救急車を呼びドクターヘリにて搬送し、受診となった。	61	513	14	1~ 9
			配達の為マンション敷地内に駐車し、降車して助手席側スライドド				

2017	12	15~16	ア付近にある荷物を取りに車両後部から回ろうとしたところ、雪道で足が滑り転倒しそうになったのを耐え踏ん張った右足が軽車両下部に滑り込み反転しながら転倒し右足を骨折したものである。アイスバーンの上に新雪が積もった状態であった。	35	415	1	1~ 9
2017	12	11~12	牧場の牛舎新築工事現場で足場の片付けをしている時、足元が滑り足場とともに地面に転び、左腰・右腕を地面に強く打ち負傷した。	42	719	2	10 ~ 29
2017	12	14~15	会社作業場で、塗装の吹き付けに使用するエアレスの点検中、吹き付け口が詰まって塗料の出が悪かったので、右手示指でエアレスガンを手前に引きながら、左示指で取り除いていた時、詰まっていたものが取れたため、高圧で噴射された塗料が左示指に入り込み負傷した。	42	169	6	10 ~ 29
2017	12	12~13	午前中の仕事を終え、同僚と昼食をとり休憩しようと駐車場に停めてある車へ戻ろうとして道路を横断している時、道路の中央付近で後ろからの強風にあおられ身構えたが間に合わず、後ろへ転倒し後頭部を打撲した。その時の路面は凍結して滑りやすい状況であった。	45	417	2	1~ 9
2017	12	14~15	当社資材置場にて、4tユニック車を使い足場資材の整頓中、足場材束（1束の高さ1.5m程）に乗って2段目部分を下に降ろそうと玉掛ワイヤーを掛けようとしたところ、1段目足場材束の縁に足を滑らせ地面に飛び下りたところ左足を複雑骨折した。	54	611	3	—
2017	12	13~14	牧場内の屋根修理中に誤って断熱材をふみぬいて2m50cm位から落ちた。	71	415	1	1~ 9
2017	12	8~9	1F内部で吊クレーンレール（Iビーム）の取り付け作業を行っているとき、台車上に2本のIビーム（H450×W175×L5,750、重量523.3kg）が乗せてあり、ミニクローラークレーン（4.9t）で台車上のIビーム（1本）を吊り上げ、残った台車上のIビームを2人がかりで手	49	379	7	10 ~

			押しで移動していた。台車上のIビームが元々2本乗せだったので、1本になった際に、台車芯に乗っておらず重心のバランスが不安定な状態にあって、台車がひっくり返り、鉄骨（Iビーム）が転倒し、右足が挟まれた。					29
2017	12	14~15	建物内部解体植栽伐採工事現場で、石をトラックに積み込む時、体勢を崩してしまい、後ろに尻もちをつき、その際、持っていた石を左足くるぶしに落としてしまい骨折した。	22	523	4		1~ 9
2017	12	13~14	会社の置き場で、3連ハシゴを運ぶ途中に、ハシゴの下を持ちすぎて、自分の左肩に落ち、左肩の骨が欠けた。	24	611	4		1~ 9
2017	12	11~12	営業業務の移動中、公園を歩いていたところ、ぬかるみに足をとられ、挫いた際に右足首を骨折した。	21	417	2		1~ 9
2017	12	8~9	歯科医院建築クリーニング現場にて、建物2階外側の窓ガラス清掃を行う為、梯子状に伸ばした脚立を支えていたところ、脚立が倒れ、脚立に登って作業していた職人と衝突し、頭をぶつけて負傷したものである。	67	371	4		1~ 9
2017	12	14~15	会社の資材置場にて、資材置場内建物の軒下に収納してある角材を取り出そうと脚立を用いて作業をしていたところ、脚立の設置部分に石があり平坦になっておらずバランスを崩し、高さ70~80cmの位置から脚立とともに落下し、落下場所の石と石の間に右足を挟みこんでしまうような状況となり負傷した。	59	371	1		1~ 9
2017	12	15~16	自社置場において型枠を整理中（枠の積み上げ作業）に右肩がパキンとなり、急に右肩が痛みだした。	66	921	19		10 ~ 29
2017	12	13~14	新築工事現場から集めてきた木くずを焼却するための置場（作業場）にトラック（平ボディー）の荷台から木くずを降ろし終わって荷台からおりる際に足を滑らせ左脇腹を強打した。	70	221	1		1~ 9
			ロングレール交換を実施中に、レールに張力をかけて引っぱって					30

2017	12	1~2	たところ、締結していた金具がはずれ、内側に移動し、作業していた本人の足に当たった。	45	521	4	~ 49
2017	12	9~10	工場の屋根工事の現場で、下請として足場の解体作業を行っていた時、被災者が地上で足場の受け取りをしていたが手を滑らせ、足場材が落下し足にぶつかり、負傷した。	28	521	4	1~ 9
2017	12	11~12	4F外部足場せり上げ作業中に、建枠を積む際に接続部に皮手袋が挟まり、一度取り外して取ろうと、建枠を上を持ち上げた時にバランスを崩し、床のアンチに接触してバウンドし、顔に当たり負傷した。	49	411	6	1~ 9
2017	12	15~16	自社事務所において、年末の大掃除をしている際に、2階から1階への階段の途中で躓き転倒し、左膝を強打し、半月板を損傷した。	50	413	2	1~ 9
2017	12	10~11	元請の外壁塗装工事において、工事終了後の点検チェックのため外壁周りの確認作業中、2階より梯子で下りる時に足を滑らせて落下し負傷した。	60	371	1	1~ 9
2017	12	10~11	1階店舗部コンクリートスラブ上で、被災者は徒歩で移動し、電工（加害者）は奥にある高所作業車を中央部に移動しているときに、被災者は右肩にアルミ製（長さ1800）の脚立を抱え、電工は高所作業車を移動するのに邪魔なフォークリフトを動かした。駐機していたフォークリフトのバックレスト部にビティー枠が9枚立てかけてあり、固定されていなかったが、電工がツメで持ち上げた。ツメを下ろすときに枠6枚が前方に倒れ、「危ない」の声でしゃがみ込んだ被災者の右肩部に当たり、被災した。	22	521	6	1~ 9
2017	12	17~18	ロータンクと温水洗浄便座を外すためトイレの狭い空間のなか、止水栓で水を止めようとしたが固く、無理な体勢で腰を捻じりながら力を加えたことにより腰に激痛が走ったが、そのままロータンクと温水洗浄便座を外し風呂場まで運んだ。その後、腰の痛みには耐えながらエアコンも外すなどしたため、悪化した。腰痛の既往歴はない。	48	612	19	1~ 9

2017	12	13~14	1階で壁面の部材を移動しようとした際に、上部に仮置きしていた2階部分で使用する梁が下にすべり落ち、作業員の左手に当たり受傷した。	27	522	4	10 ~ 29
2017	12	12~13	床工事の現場で、材料の角材（約20kg）を運ぼうと床から中腰で持ち上げた際、腰に強い痛みが走った。	35	921	19	1~ 9
2017	12	16~17	会社資材置場で年末の片づけ作業中、左前輪がパンクしていたダンパーのタイヤ交換作業をしていた。なかなかタイヤホイールが外れないため、ホイールの穴に指をかけて外そうとしたところ、無理に力が掛かり右手小指を骨折したものである。	64	521	19	1~ 9
2017	12	9~10	置き場で木材（30cm）をチェーンソーで切っていたところ、バランスをくずし、誤って指を切ってしまった。	19	136	8	1~ 9
2017	12	16~17	事業所の作業所にて、鉄筋棒他の片付け作業を行っていたところ、誤って右手中指の爪先部分に結束線（厚さ2~3mm）の先が刺さり負傷した。当初は小さなケガと思われたが、細菌等により化膿して痛くなった。	48	521	8	1~ 9
2017	12	10~11	解体作業がおわり、足場を外す作業をしている時に、足場がゆるんでいたの落下してしまった（4m）。落ちた時にちょうど風呂釜があり、手の甲を切ってしまった。	23	411	1	10 ~ 29
2017	12	6~7	一般宅の外構工事の為、同僚を乗せて現地に向かう際、渋滞中に停止した所、後方より追突された。	31	231	17	1~ 9
2017	12	7~8	当社本社敷地内、資材置場にて、年末の片付け作業を開始する為、作業段取り中、パネル（0.6×1.2、H1.2m）3山平積みの上に載っている不用金物袋（≒15kg程度）10袋を金物の箱に入れる為、パネルの上に乗って金物袋を手で箱に入れている時にバランスを崩した為、身の危険を感じ飛び降り、地面に着地した際、右足甲中指と薬指の根元を負傷した。	49	522	3	30 ~ 49
			現場に行く前に、塗料の準備をしている時、上の棚の塗料を取ろう				

2017	12	11~12	と脚立に乗り塗料を持ったままバランスを崩し落下した。その際、足から着地した。その時は足の痛みもたいしたことはなく、すぐ治るかと思いきや様子を見たが時間がたってゆっくり歩こうとしたが歩けなかったため病院を受診した。	54	371	1	1~9
2017	12	9~10	外壁工事の際に、庭石、植木鉢を移動する際に腰を痛めた。	40	523	19	1~9
2017	12	10~11	当社所有のユニットハウスの除雪作業時、屋根の雪の除雪の為、梯子をかけて上っている時に足を滑らせて落下した（ヘルメット着用あり）。	70	371	1	10~29
2017	12	9~10	出張作業に向かう為、会社所有車を運転中、交差点（信号なし）で一旦停止を見落とし、交差点内で、右方向から進行のトラックに衝突し、負傷した。過失割合は100%と思われる。	50	231	17	1~9
2017	12	12~13	年末仕事納めの日に、加工場・機械類を含む掃除・片づけをしていた際、誤って加工場切断機の切断ボタンを押し、手を損傷した。	53	159	7	1~9
2017	12	10~11	当社資材置場に於いて、資材の積み込みを終え、トラック荷台より脚立を使用し降りた際、地面が凍っており、滑った際に右膝に負担がかかり、立ち上がれなくなった。	46	419	2	30~49
2017	12	8~9	外壁塗り替え工事で、脚立から降りようとして足を滑らして落下し、転倒して右足首を捻り負傷した。	50	371	1	1~9
2017	12	15~16	会社の資材置場で、トラックの荷台に資材を積み終わり、荷台から降りようとした際、躓いたので自ら地面に飛び降りたところ、バランスを崩して転倒し、肩・背中・頭部を負傷した。	71	221	2	10~29
2017	12	13~14	資材置場（倉庫）にて資材片付け中、仮設足場に頭部をぶつけ、そのまま転倒した。	65	411	3	10~29
2017	12	13~14	4tダンプに積み込んであった廃材をおろす作業をしていたところ、荷台のあおり高さ約2mに廃材が引っ掛かっていたため、それを外そ	48	221	1	1~

			うとキャビンの上面からあおりの上に登ったところ、バランスを崩して高さ3mの所から地面に落ち、左手をついた。					9
2017	12	16~17	自社事業所の改築工事現場で就労していた労働者が、ガレージスレート屋根撤去中、母屋に打ってある釘を抜いていたところ、母屋が腐っていて折れ、スレートと一緒に転落し、右肋骨を骨折した。	65	418	1		1~9
2017	12	6~7	ガレージにある1巻25kgの番線を、ガレージの前に停めていた車に積もうとしたとき、バランスを崩して番線を落とした。足に当たりそうになったため、それをかわそうとした時に、停めていた車に小指を強打した。	18	521	4		1~9
2017	12	13~14	マンションエントランスの横にある落下防止用の底上で、エキスパンドメタルを復旧するため、ロープを使用して持ち上げていた。引っ張り上げた際にバランスを崩し、落下しそうになったため花壇を飛び越えようとしたが、体勢が不安定で装具の重さもあったため、花壇上で転倒した。安全帯をかける場所があったが、使用していなかった。	31	415	1		—
2017	12	9~10	本社横資材置き場にて資材の整理をしていた際、資材を棚に積込んでいたところバランスを崩し、脚立から転落して、右足踵を骨折した。	55	371	1		10~29
2017	12	13~14	壁の高さ5mの位置に、梯子に乗ってビス打ちをしていた際にバランスを崩し、梯子ごと倒れて転倒し、地面に右肘を強打して骨折した。	63	371	1		1~9
2017	12	17~18	現場作業から会社に戻る途中、倉庫横の側溝で道具等を洗っているときに足を滑らせ、側溝の角で頭を強打した。側溝の水に浸かり、溺死した。	41	418	2		1~9
2017	12	16~17	住宅現場で、建物土間の左官工事中、床で滑って転倒し、病院を受診した結果、左足股関節を骨折していた。	74	416	2		1~9
			住宅の屋上で高圧洗浄の作業をしている際、2階のベランダから屋上					

2017	12	10~11	に掛けていた梯子を使って下りようとしたとき、掛けていた梯子が水で滑りずれて倒れ、その際に一緒に2階のベランダに落下し、腰と臀部を強打し負傷した。	39	371	1	1~9
2017	12	8~9	敷地より県道へ出るため一旦停車中に、道路を逆走して歩道に進入してきた車両に左側から激突された。	27	231	17	1~9
2017	12	14~15	自社にて管理している資材物置ハウスの屋根を補修していた際、誤って高さ2mから転落し、背中等を強打して負傷した。	28	415	1	1~9
2017	12	11~12	建築工事現場の木造小屋にて、物を持ち運ぶ際に何かに躓き、木の柱に脳天をぶつけ、ふらつきと痛みで一時的にうずくまっていたが、そのまま仕事を続けた。翌日も痛みで首が右に回らず、痛みは段々と増していき、首から右腕にかけて激痛が生じた。	55	417	2	1~9
2017	12	11~12	当社倉庫内において、倉庫整理のため2tトラックに鋼製足場材を積み込んでいたところ、足元の段差に気づかず、足をとられてバランスを崩し腰を捻った。	20	921	19	1~9
2017	12	18~19	資材置き場で足場材の片づけ中、誤ってバックしてきたフォークリフトに気づかず、右足を負傷した。	17	222	7	1~9
2017	12	9~10	工場でパネルを担いで運ぶ際に、パネルを下ろそうとしたとき、パネルとパネルの間に指を挟んだ。	45	522	7	1~9
2017	12	12~13	作業場の土場で、ラックに入れている瓦を上と下で片づけ中、上の瓦が荷崩れし、下で作業をしていたところに瓦が落下し、右手を負傷した。	28	529	4	1~9
2017	12	9~10	開口部上部で作業中、何らかの拍子で足を踏み外し、約2.3m下のコンクリート土間に右向きで転落した。	52	416	1	10~29
2017	12	9~10	客宅で、椅子から下りる際に足が滑り、背中と腰を強打し負傷した。	25	371	1	30~49

2017	12	10~11	倉庫片付け作業中に、塗料を混ぜる攪拌機（ミキサー）の柄にこびりついて固まった塗料を熱で落とすため、ガストーチの炎を当てたところ、急に炎が大きく広がってしまい、その炎が顔面を直撃して負傷した。火が燃え広がるのを防ごうと、咄嗟に周りの一斗缶などをどけようとして、缶の切り口などで右手も負傷した。	39	331	11	1~ 9
2017	12	13~14	自社土場にて資材の整理整頓中、1m~4mの単管パイプ資材の受け渡し中に、声の掛け合いが不十分で受け損ね、資材が左手に当たり負傷した。	27	521	4	10 ~ 29

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_06.html